

食品ロスダイアリーアプリ 集計レポート

特定非営利活動法人ごみじゃぱん

2025年12月

contents

I. レポートメモ	3
II. アプリ集計結果（単純集計）	5
III. アプリ集計結果（属性別分析）	19
付.食品ロスダイアリーアプリ説明	巻末

I. レポートメモ

1. 対象者募集時の実施概要

令和7年度「食品ロスダイアリー」モニター募集について

令和7年6月16日(月)より、調査にご協力いただく区民モニターを募集します。
モニター対象者には、PCやスマートフォンを使って、無料ウェブアプリ「食品ロスダイアリー」に登録していただき、発生した食品ロスの情報を入力期間中、毎日入力していただきます。
食品ロスダイアリーに27日以上入力し、ご提出いただいた方には、謝礼としてクオカード1,000円分を差し上げます。

募集受付期間	令和7年6月16日(月)から8月29日(金)まで
募集人数	新宿区にお住まいの先着400名 ※同一世帯からは1名限り ※応募者多数の場合は、9月下旬に案内通知の発送をもってモニターの決定とさせていただきます。
入力期間	令和7年10月1日(水)から10月31日(金)まで

応募方法

応募受付は終了しました。

電子申請・FAX・郵送・持参のいずれか

電子申請の場合	申込フォーム(こちら)からお申し込みください。
FAXの場合	参加申込書にご記入の上、03-5273-4070までお送りください。
郵送の場合	参加申込書にご記入の上、〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1-4-1 新宿区環境清掃部ごみ減量リサイクル課までお送りください。
持参の場合	参加申込書にご記入の上、本庁舎7階ごみ減量リサイクル課までお持ちください。

📎 参加申込書 [PDF形式: 2.0MB] (新規ウインドウ表示)

**アプリで食品ロス削減
～「食品ロスダイアリー」モニター募集～**

「買いつぎ・作りすぎで食品を捨ててしまった」そんな経験はありませんか？
新宿区では、家庭で食品ロスが、どのような物で、どのくらい発生しているのか実態を把握し、食品ロス削減にご協力いただくとともに、区の食品ロス削減の取組みに活用するため、区民モニターを募集します。

食品ロスダイアリーとは
「手つかず食品」や「食べ残し」など家庭での食品ロスの状況を日記形式で記録していくものです。日々の食品ロスが、どのような物で、どのくらい発生しているのか記録することで、家庭での食品ロスを減らす効果があります。
※利用するアプリは「NPO 法人ごみじやぱん」が開発したものです。

モニターの活動
PCやスマートフォンを使って、無料ウェブアプリ「食品ロスダイアリー」に登録し、発生した食品ロスの情報を入力期間中、毎日入力します。

食品ロスダイアリー入力期間
令和7年10月1日(水)～10月31日(金)

謝礼
クオカード1,000円分
※食品ロスダイアリーに27日以上入力し、ご提出いただいた方が対象

応募について

募集人数
新宿区にお住まいの400名(先着順)
※同一世帯からは1名限りです。
※応募者多数の場合は、9月下旬に案内通知の発送をもってモニターの決定とさせていただきます。

応募期間
令和7年6月16日(月)から
令和7年8月29日(金)まで

応募方法
電子申請の場合：右下の二次元コードを読み取りの上、区ホームページにアクセスし、申込みフォームからお申し込みください。
FAXの場合：参加申込書にご記入の上、03-5273-4070までお送りください。
郵送の場合：参加申込書にご記入の上、〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1-4-1 新宿区環境清掃部ごみ減量リサイクル課までお送りください。(8月29日必着)
持参の場合：参加申込書にご記入の上、本庁舎7階ごみ減量リサイクル課までお持ちください。

参加申込書			
氏名	年 代	性 (例: 30代)	
住 所	世帯人数		人
電話番号			
E-mail			

※いただいた個人情報、モニター募集以外では使用いたしません。

お問合せ 申込先 新宿区環境清掃部ごみ減量リサイクル課ごみ減量課 担当
TEL 03-5273-3318 FAX 03-5273-4070
メールアドレス: recydesk@shinjuku.go.jp

調査の依頼・電子申請はこちら

2. 集計対象者の決定方法

応募のあった参加希望者は222人。
うちアプリ登録 194名。

アプリに登録されていた194人の実施期間中のアクセス日数は下表の通りであり、27日（期間中の9割）以上アクセスのあった148人を当レポートでの集計対象とした。

アクセス日数	人数		
0日	20人	非集計対象者	
1日	2人		
4日	1人		46人
6日	1人		
8日	1人		
9日	1人		
11日	2人		
14日	3人		
15日	2人		
16日	1人		
18日	1人		
20日	1人		
22日	1人		
23日	1人		
25日	3人		
26日	5人		
27日	3人	集計対象者	
28日	4人		
29日	3人		
30日	14人		
31日	124人		
総計	194人		

募集期間：令和7年6月16日（月）～8月29日（金）

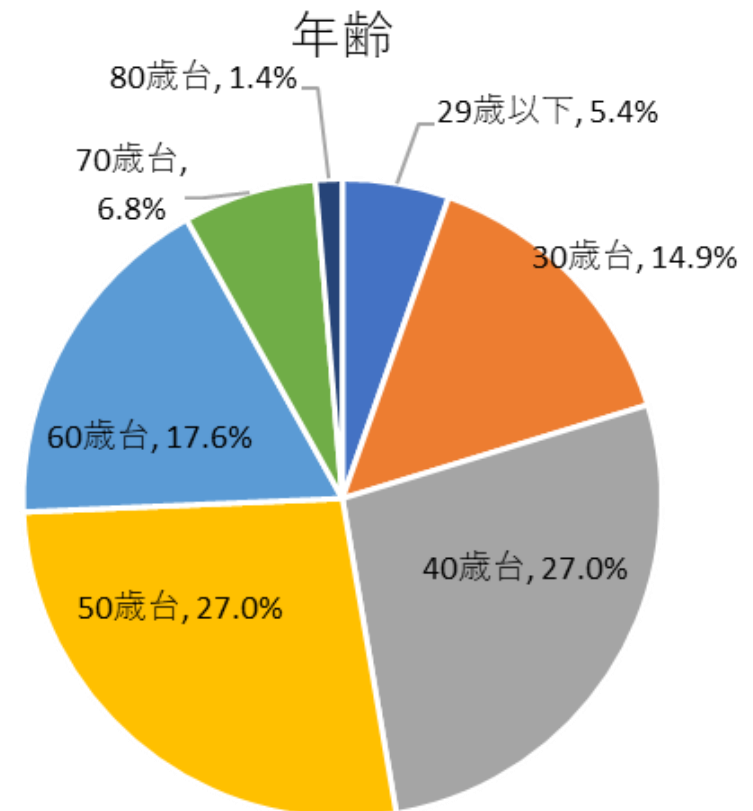
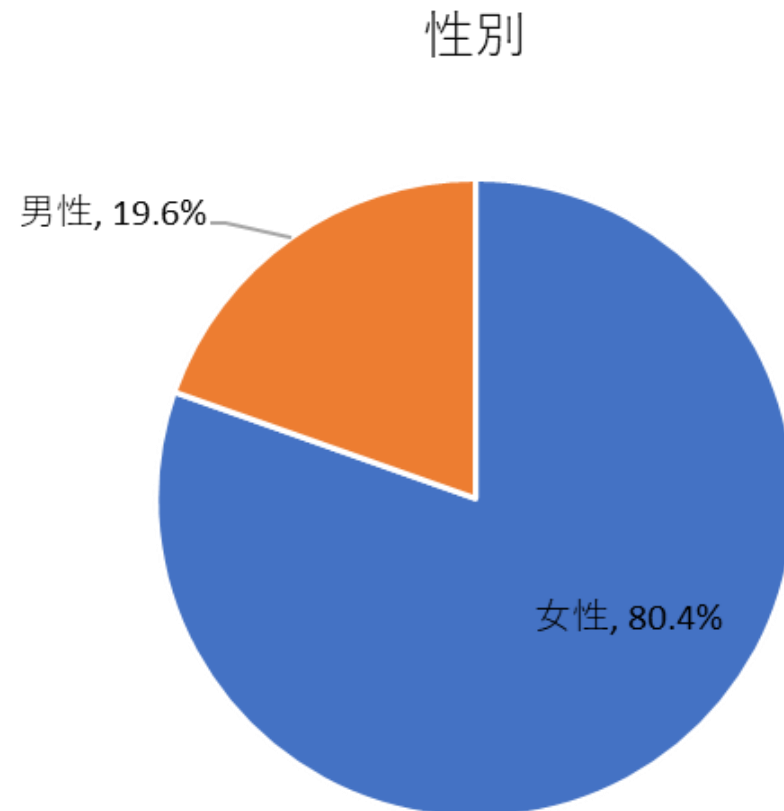
募集人数：新宿区にお住まいの400名
※同一世帯からは1名限り
※応募者多数の場合は、通知の発送をもって決定

入力(記録)期間：令和7年10月1日（水）～10月31日（金）

Ⅱ．アプリ集計結果（単純集計）

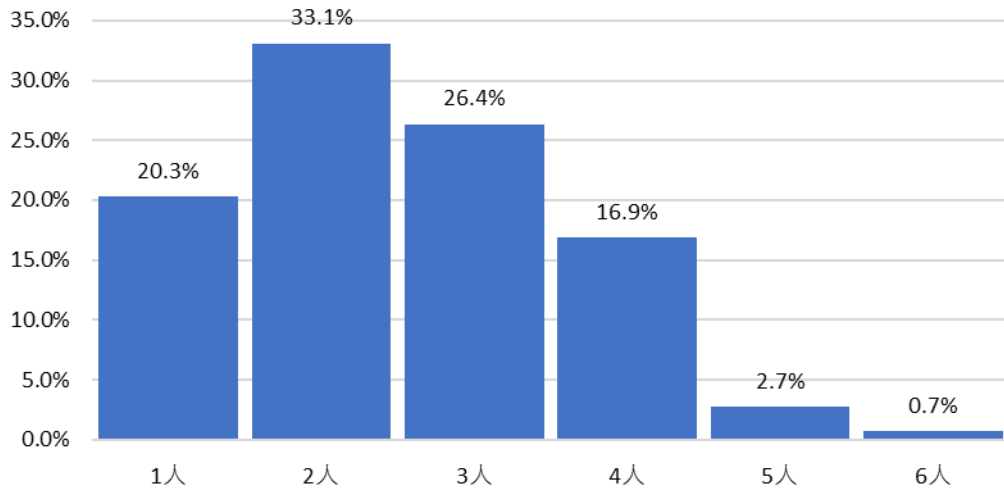
Ⅱ. 集計結果 1.対象者属性

- 性別は、アプリ対象者148人中、女性が約8割を占めている。
- 年齢は、40歳台、50歳台がそれぞれ27%を占めている。次いで60歳台17.6%、30歳台14.9%と続く。若年層から高齢者層まで幅広い参加があった。

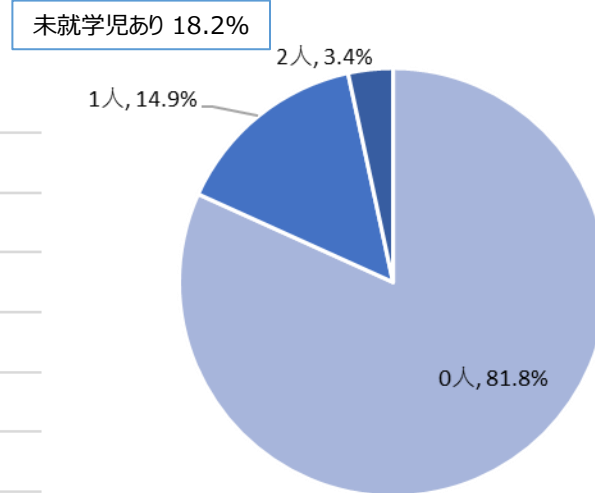


- 同居家族数は「2人」が最も高く33.1%、以下、「3人」26.4%、「1人（独居）」20.3%と続く。
- 同居家族に未就学児がいる人は18.2%、小学生10.8%、中学生16.9%、高齢者20.3%であった。

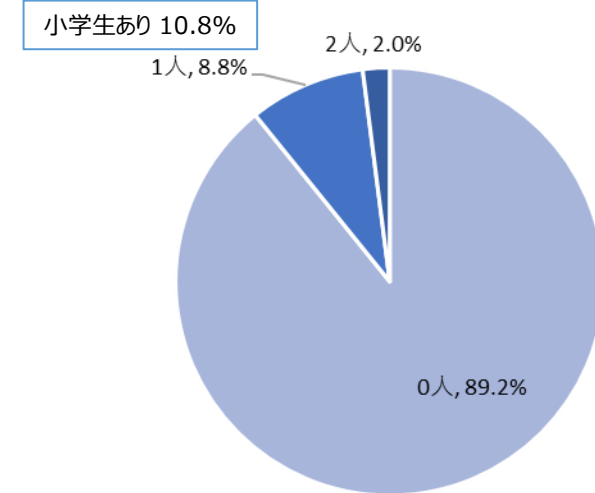
同居家族数



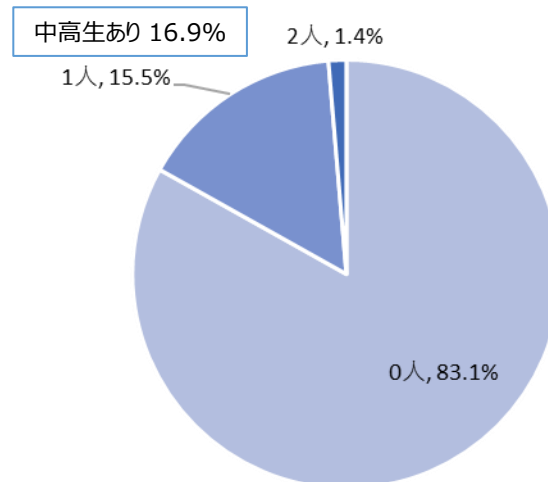
未就学児家族数



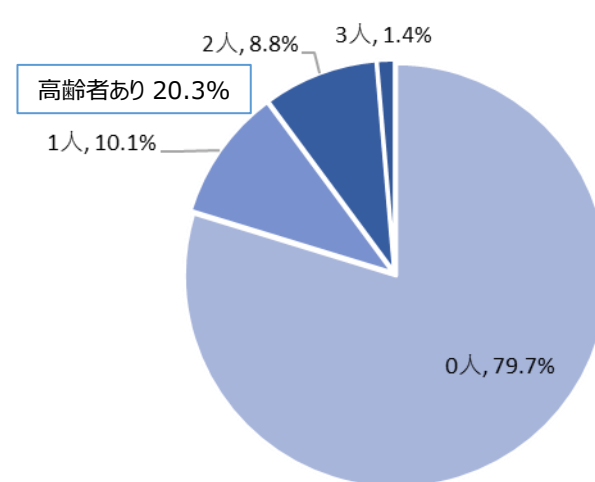
小学生家族数



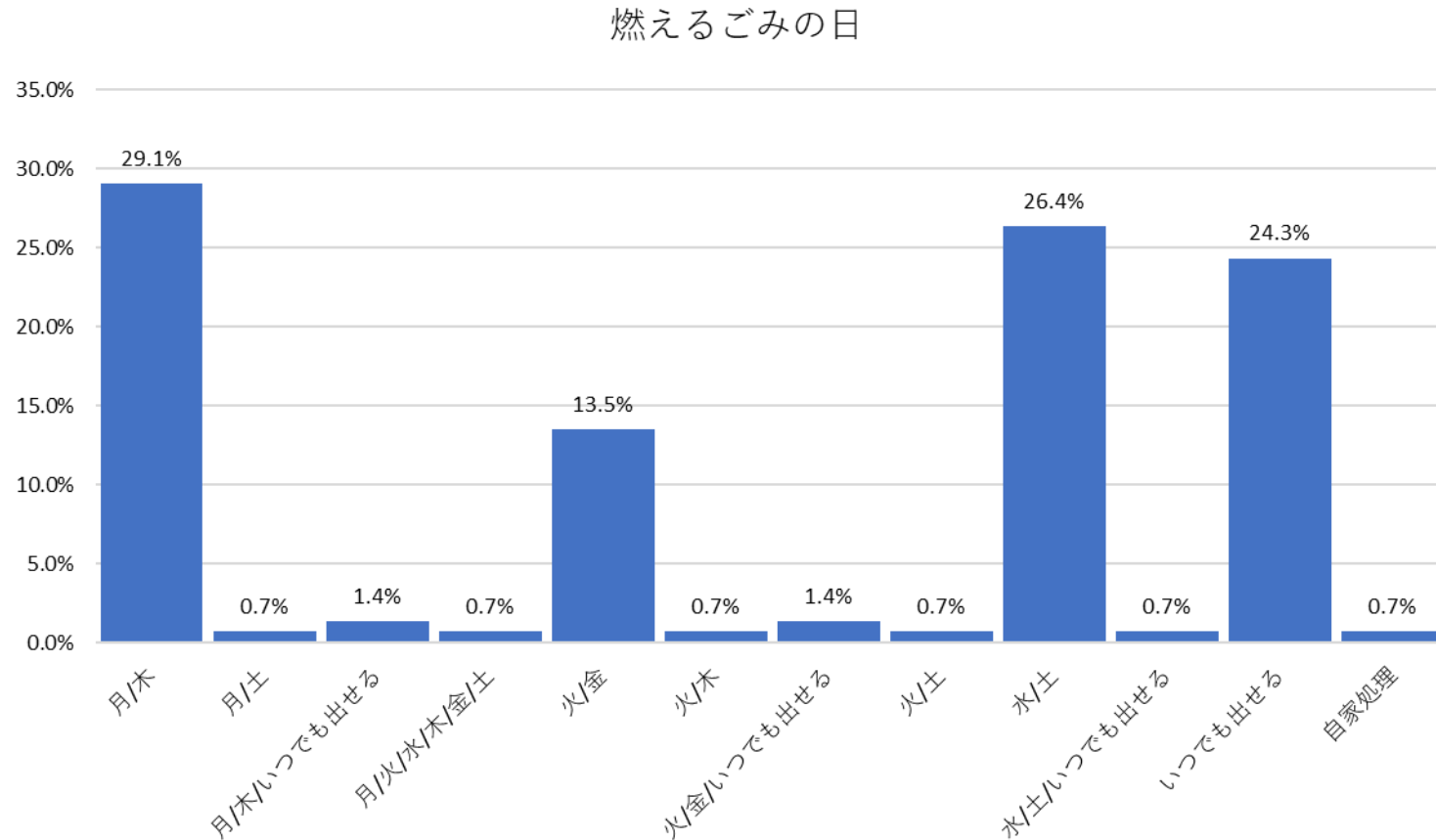
中学生・高校生家族数



高齢者家族数

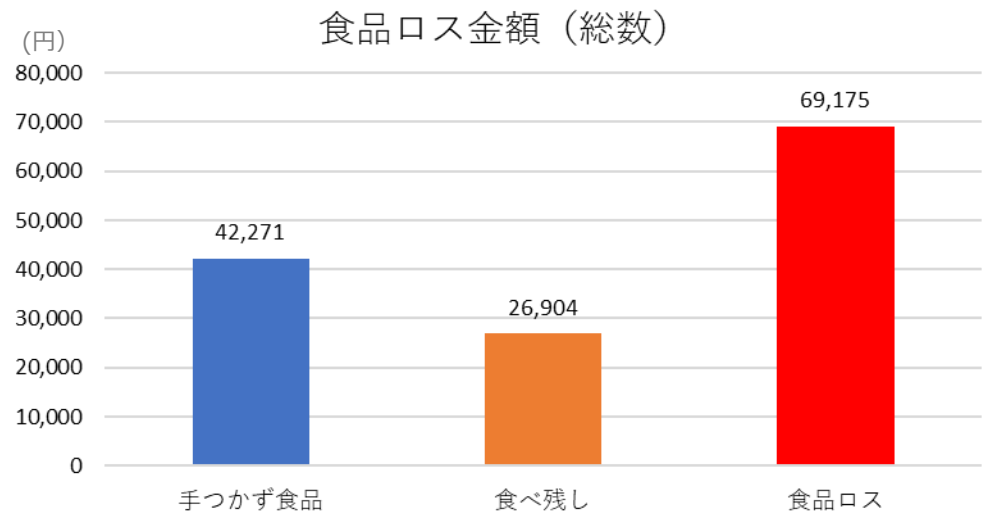
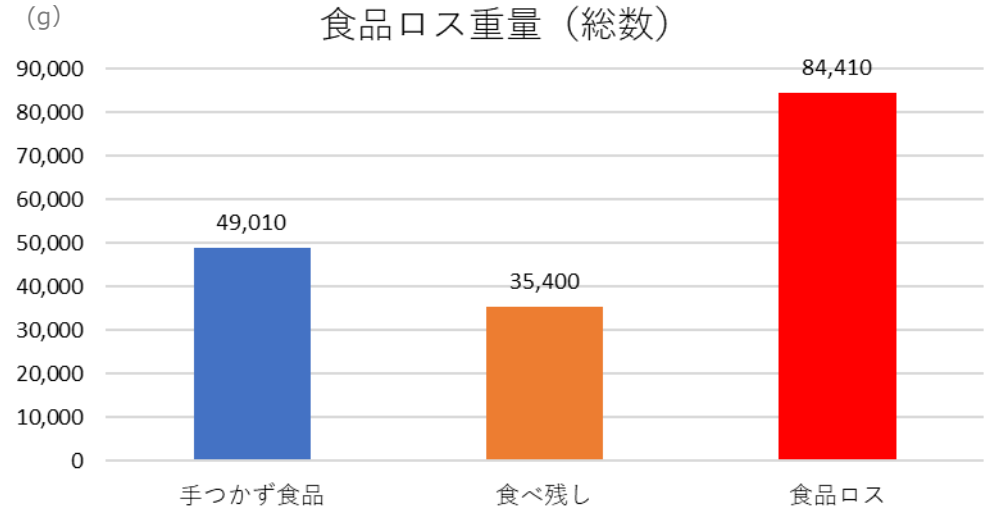
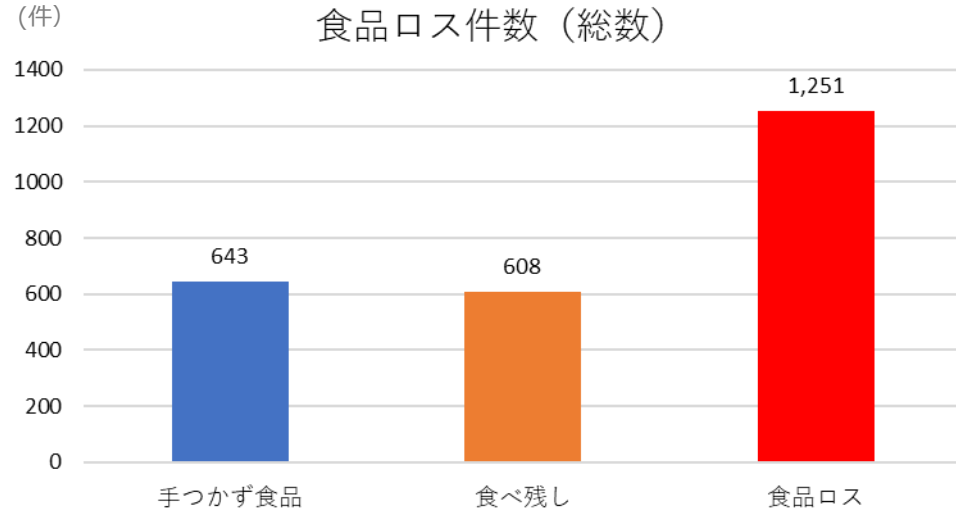


- 燃えるごみの日は、「月／木」が最も高く29.1%、次いで「水／土」26.4%となっている。
- また、「いつでも出せる」も24.3%あり、集合住宅居住者が多いことが窺える。



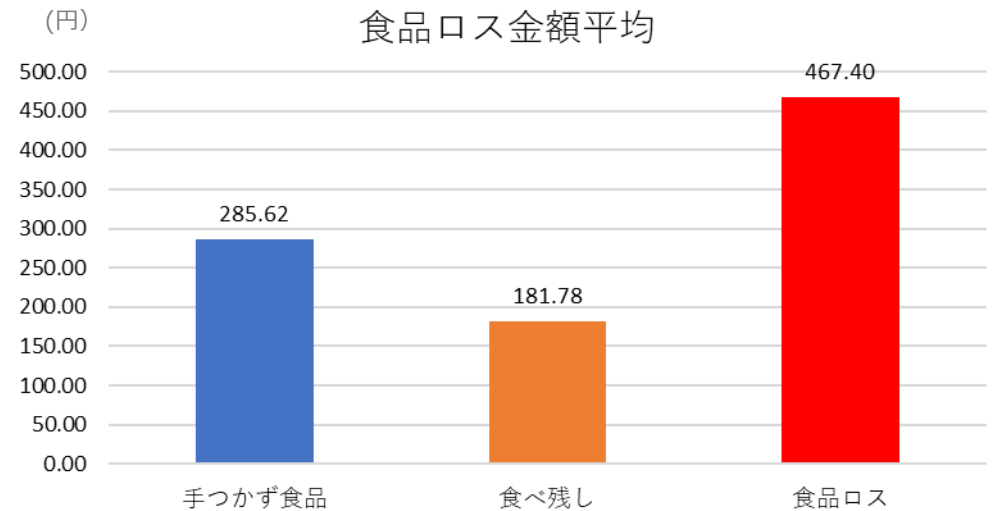
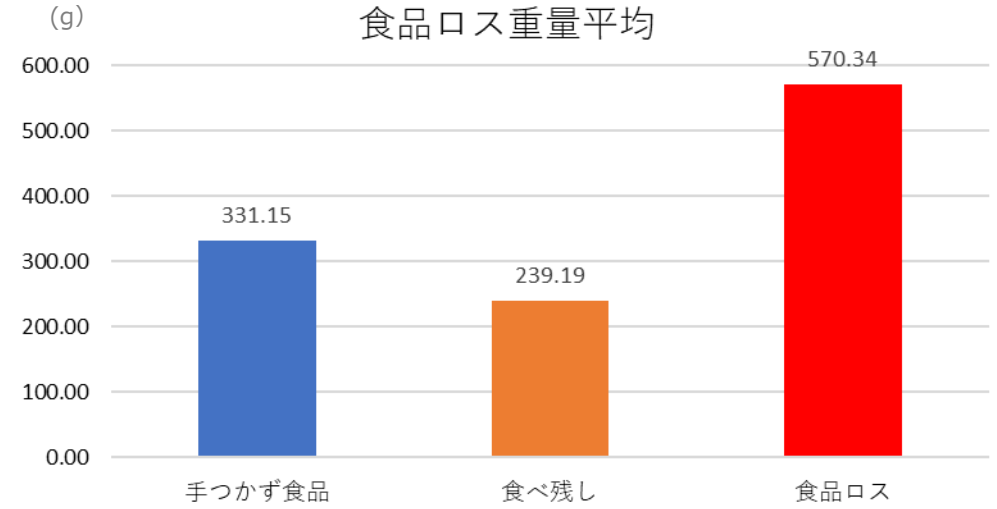
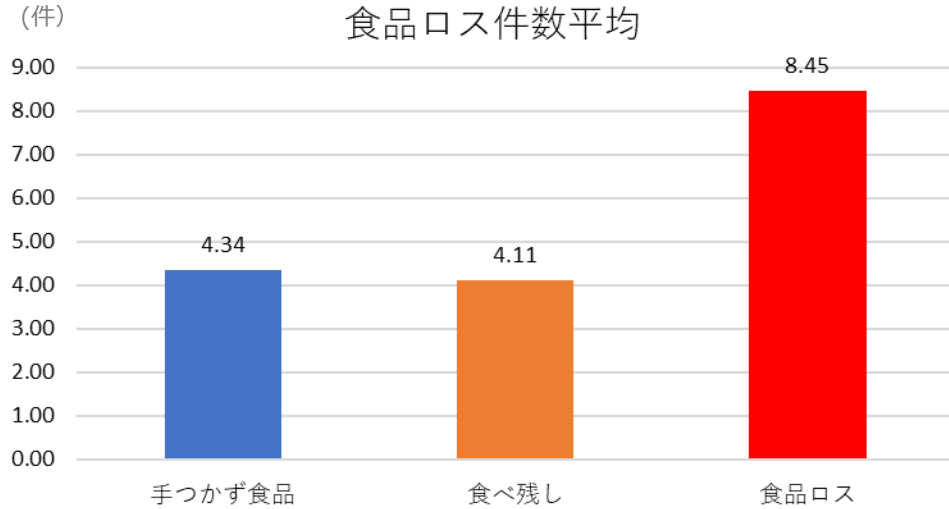
2. 期間中の食品ロス排出量__総数

- 1ヶ月間の食品ロス排出量は、件数では手つかず食品643件、食べ残し608件で、食品ロス合計で1,251件であった。
- 重量では、手つかず食品が約49kg、食べ残しが約35kgで、合計約84kgであった。



2-1. 1世帯あたり平均

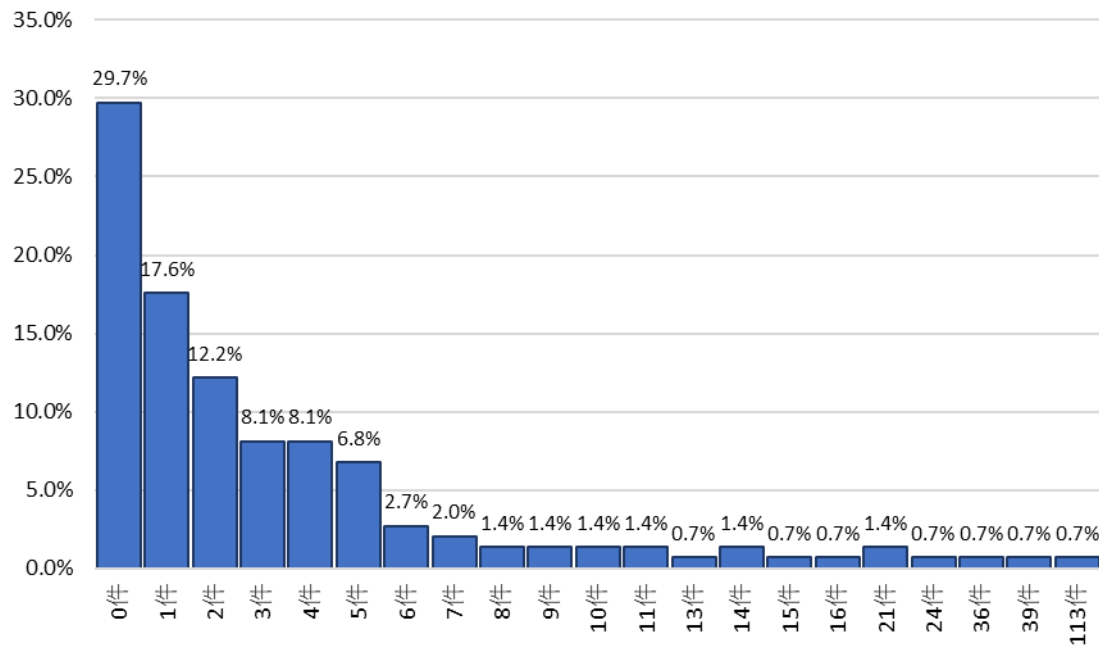
- 1ヶ月間の1世帯あたりの食品ロス排出量は、件数で8.45回、重量で約0.6kg、金額換算で467円であった。



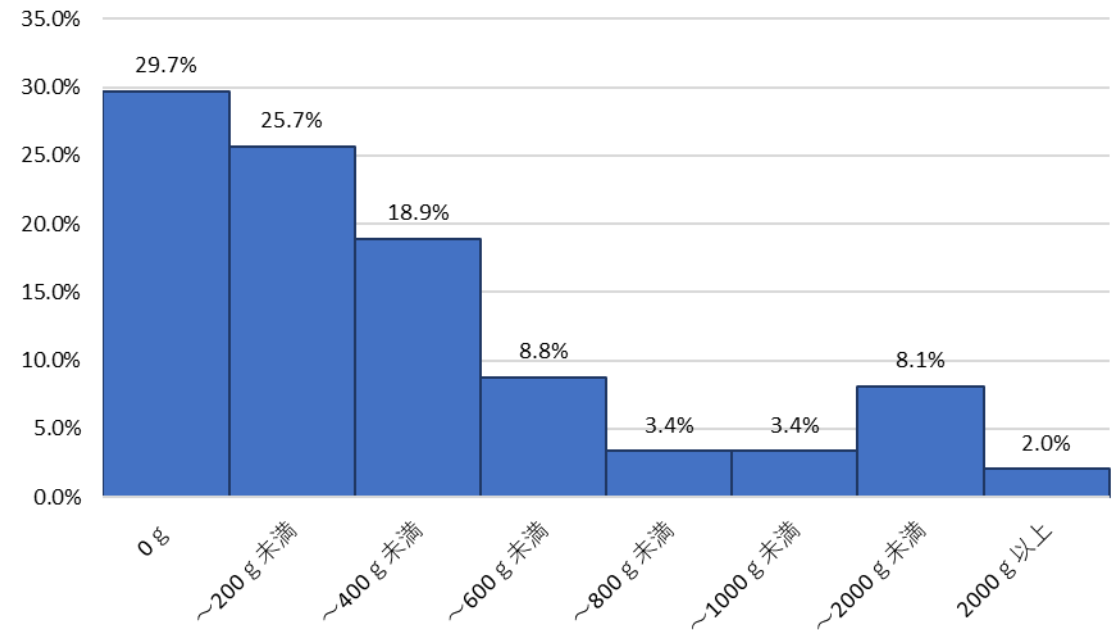
3.手つかず食品廃棄件数・重量分布

- 手つかず食品廃棄件数分布は、「0件（手つかず食品廃棄はなかった）」が約3割、「1件」が18%、「2件」12%、「3件」「4件」が各8%となっている。最も多く廃棄した人は「113件」（1人）であった。
- 重量では、「0より多く200g未満」が約26%、「200～400g未満」が約19%と廃棄重量が多いほど減っていく傾向だが、「1000～2000g未満」も約8%ある。

手つかず食品廃棄件数分布



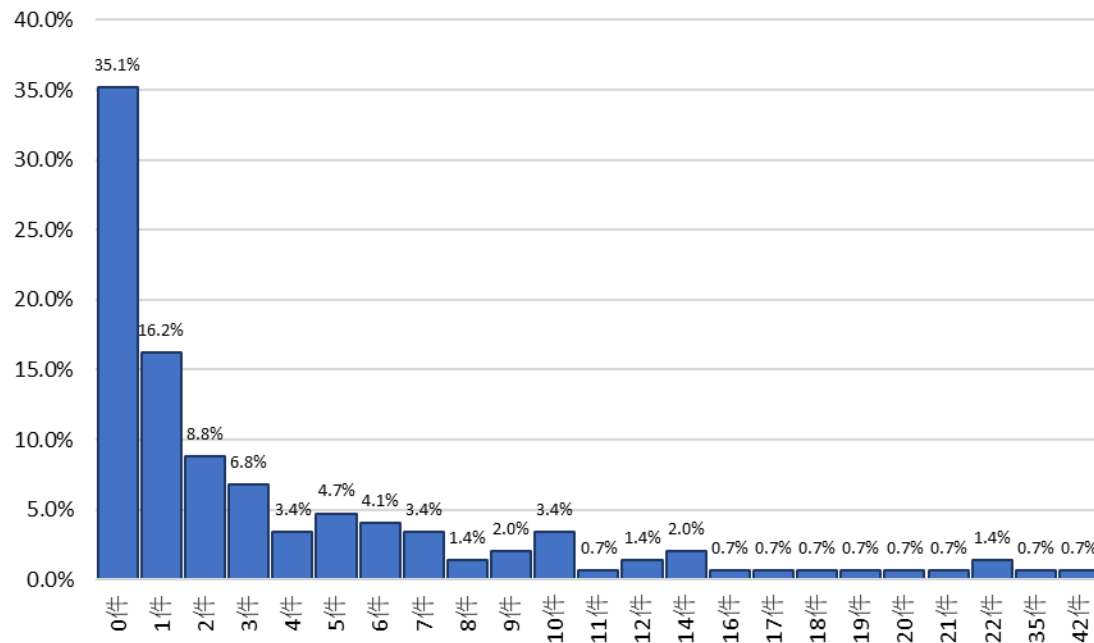
手つかず食品廃棄重量分布



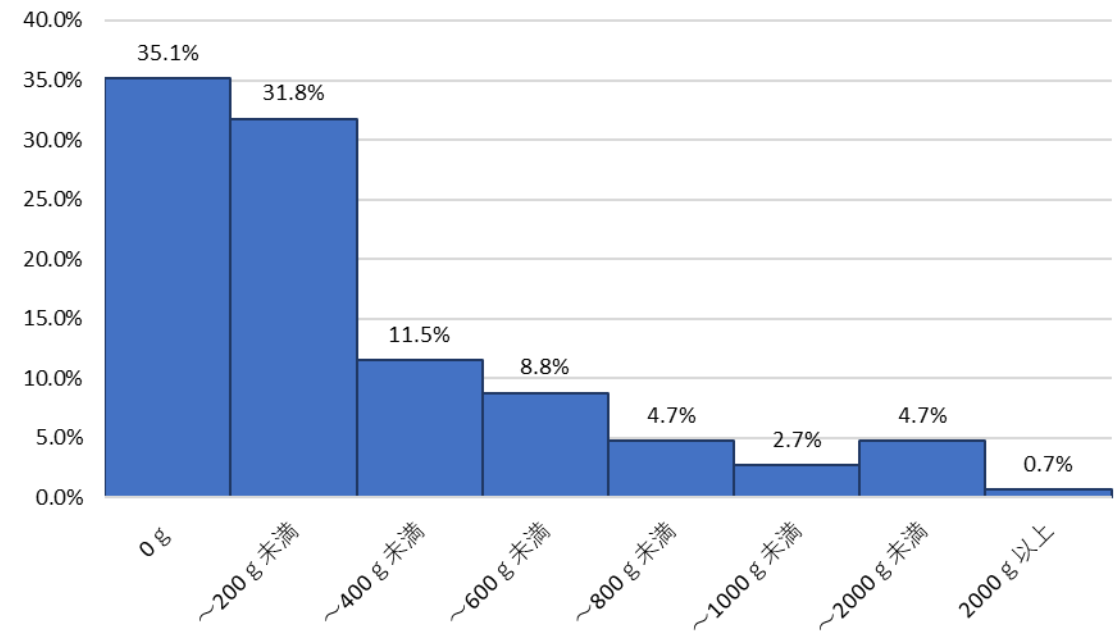
4. 食べ残し廃棄件数・重量分布

- 食べ残し廃棄件数分布は、「0件（食べ残し廃棄はなかった）」が35%、「1件」が16%、「2件」9%、「3件」7%と件数が多くなるにつれ漸減する。最も多く廃棄した人は「42件」（1人）であった。
- 重量では、「0より多く200g未満」が32%、「200～400g未満」12%、「400～600g未満」9%と廃棄重量が多くなるほど漸減傾向である。

食べ残し廃棄件数分布

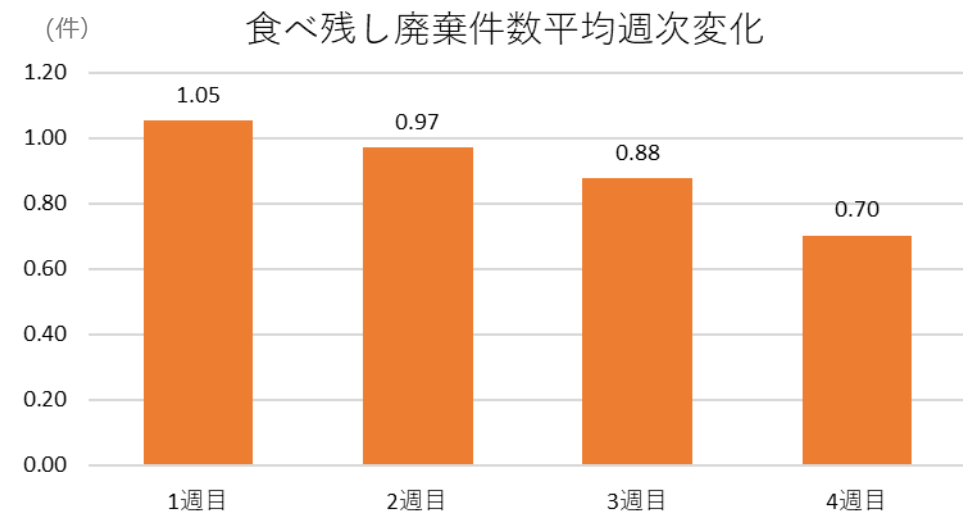
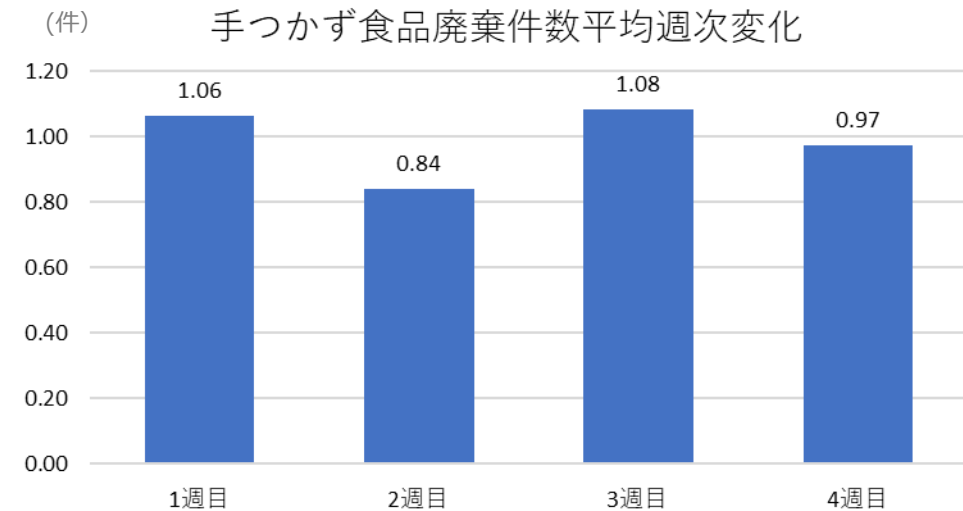
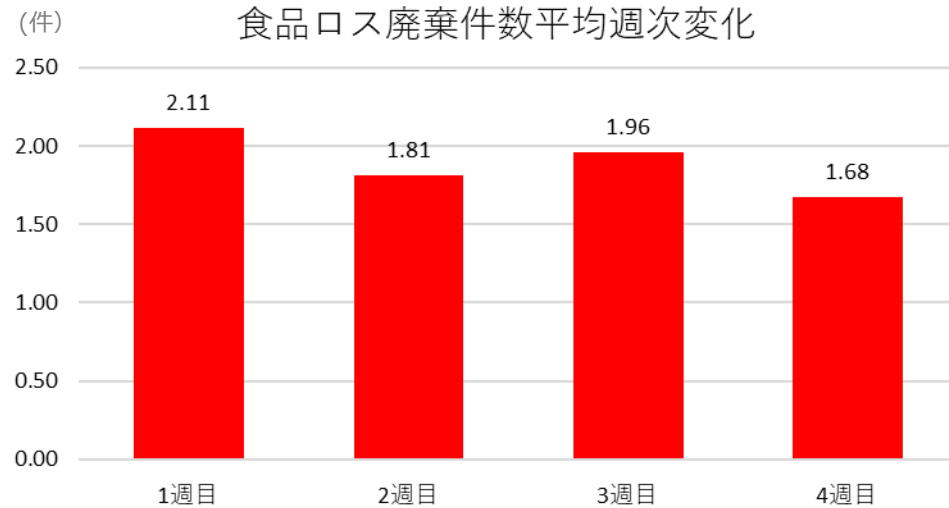


食べ残し廃棄重量分布



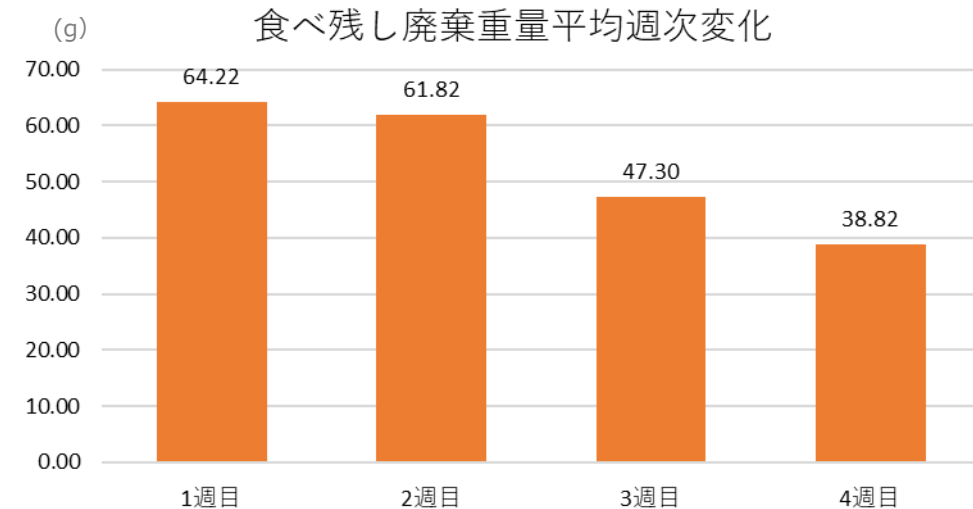
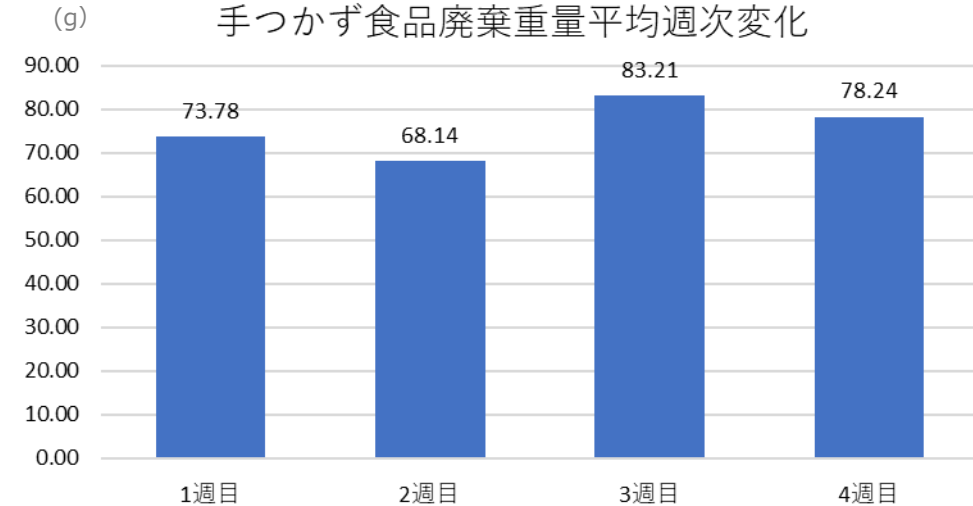
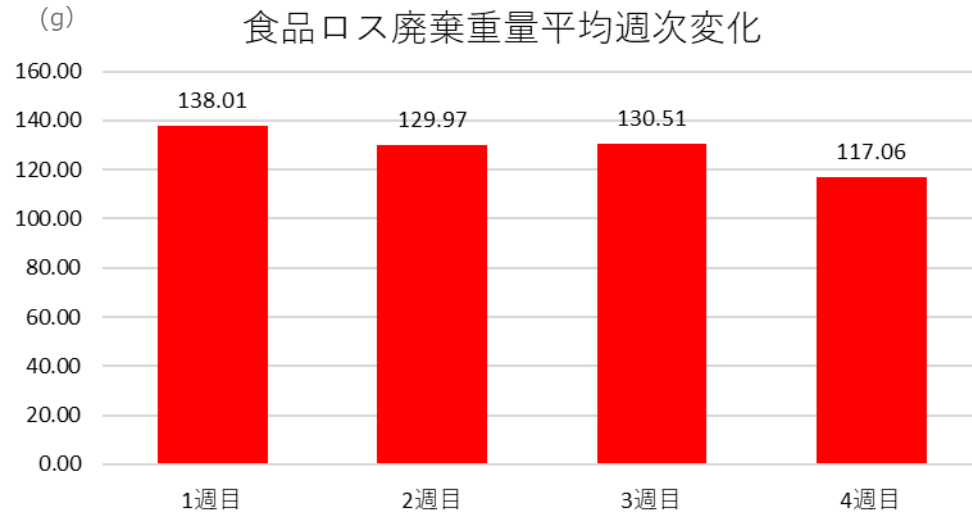
5.1 世帯平均の食品ロス排出件数__週次変化

- 1世帯平均の食品ロス排出件数の週次変化は、1週目2.11件、2週目1.81件、3週目1.96件とやや増加傾向（3週目は1.96件とやや増加）。
- 食べ残しは、漸減傾向。手つかず食品は減増を繰り返している。



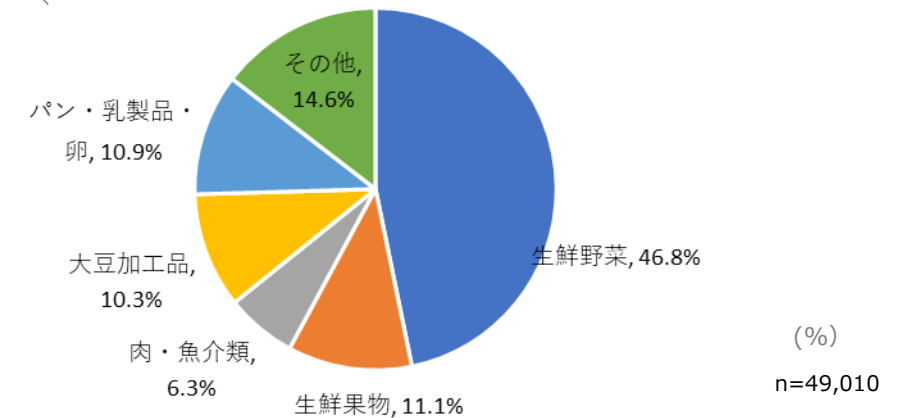
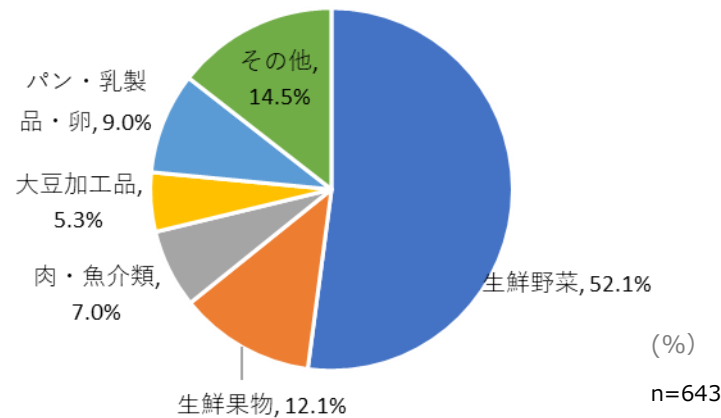
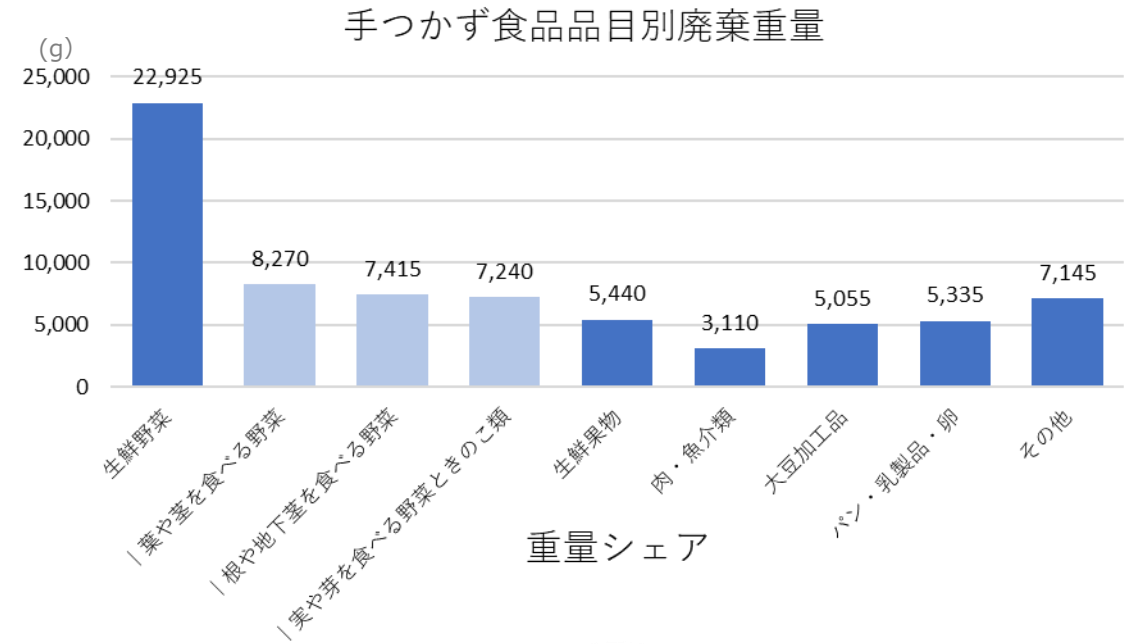
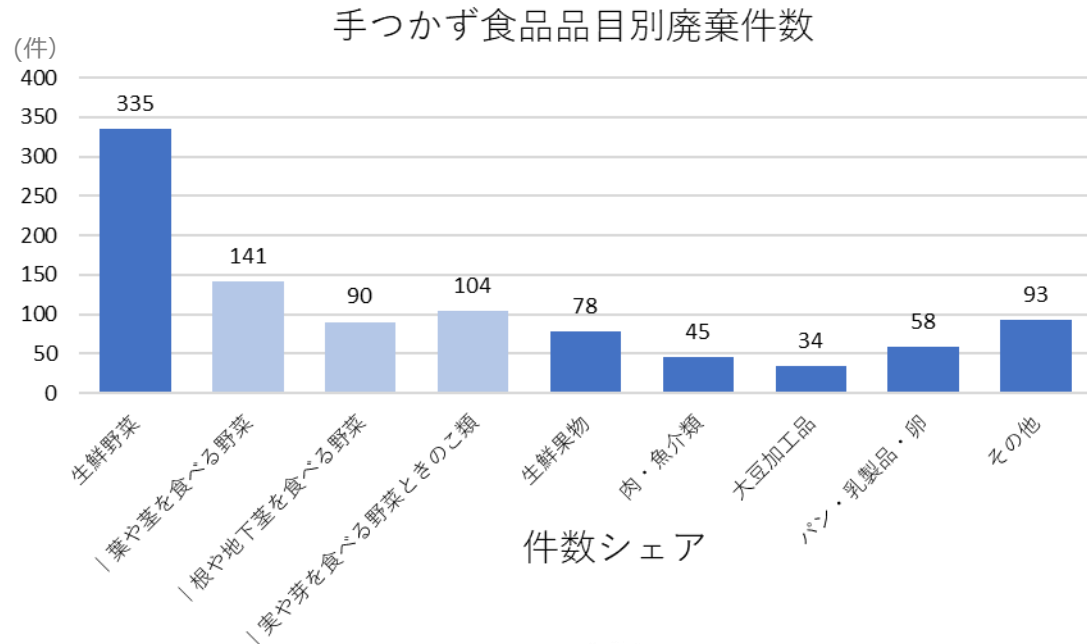
5-1.1世帯平均の食品ロス排出重量__週次変化

- 1世帯平均の食品ロス排出重量の週次変化は、1週目約138gから4週目約117gと概ね漸減傾向であった。
- 件数同様、食べ残しでは漸減傾向、手つかず食品は減増を繰り返した。



6.手つかず食品廃棄の品目別分布

- 手つかず食品廃棄の品目（大カテゴリ）別件数では、「生鮮野菜」が335件と最も多く、「生鮮果物」78件が続いている。重量でも同様の傾向。



6-1.手つかず食品廃棄の品目別分布

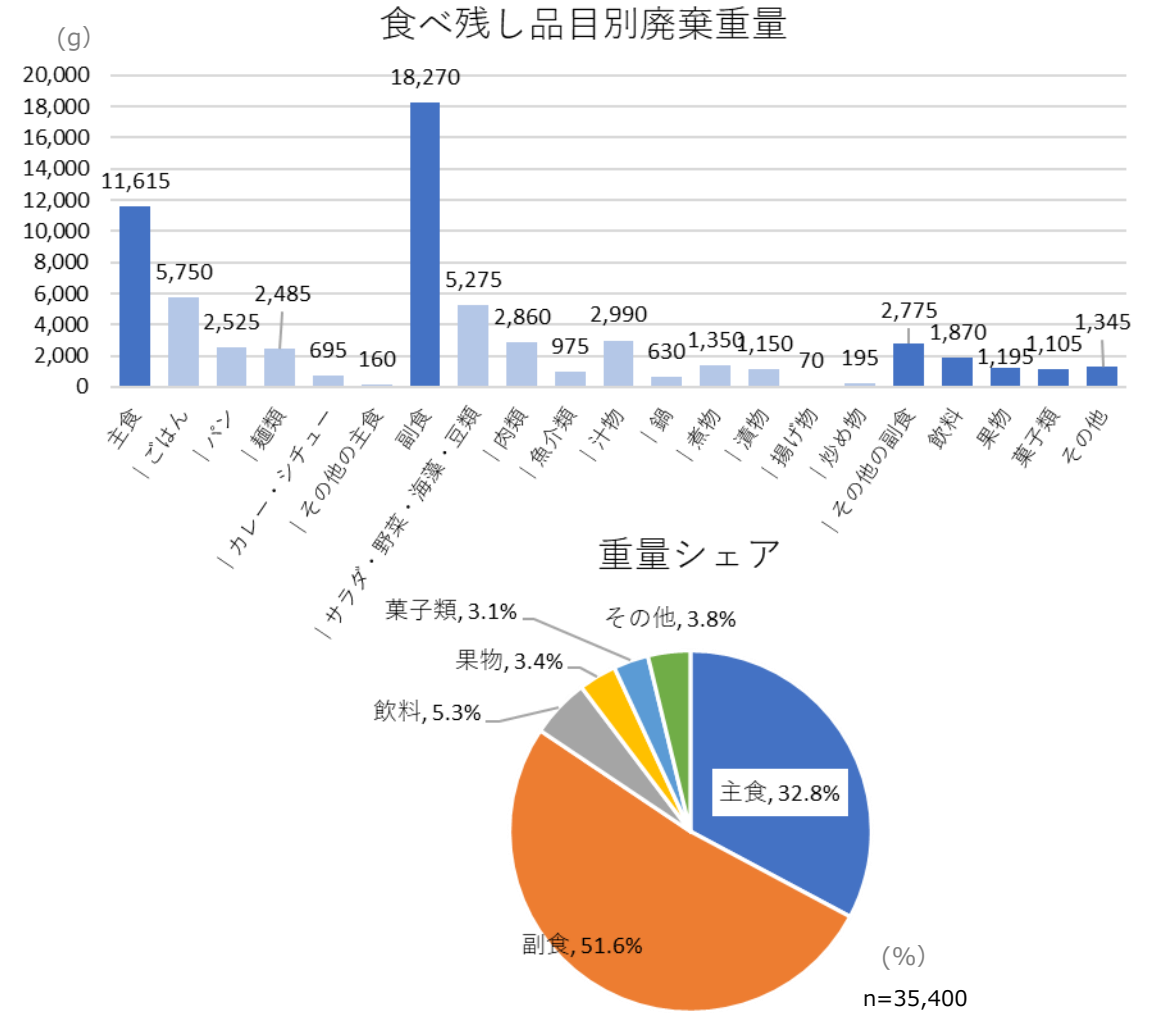
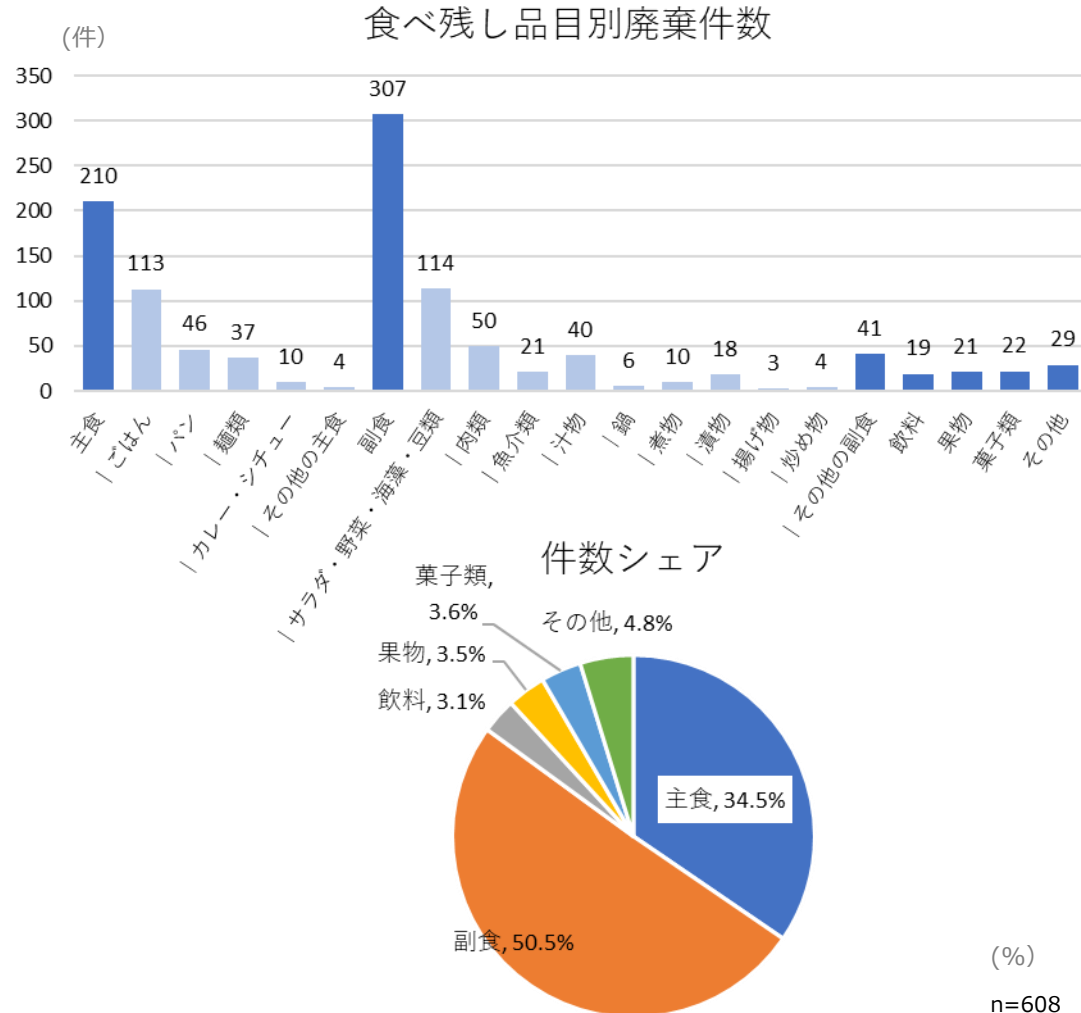
- 手つかず食品廃棄の品目別件数では、「キャベツ」が34件と最も多く、「調味料」27件、「にんじん」24件、「キウイフルーツ」「きゅうり」各20件が続いている。
- 重量では、「豆腐」2.5kg、「食パン」2.0kg、「たまねぎ」1.9kgが目立っている。

(g)

品目	件数	重量	品目	件数	重量	品目	件数	重量
キャベツ	34	2,620	豚肉	8	730	セロリ	2	160
調味料	27	1,395	じゃがいも	7	390	とうがん	2	80
にんじん	24	2,870	なす	7	880	ほうれんそう	2	100
キウイフルーツ	20	695	はくさい	7	760	まいたけ	2	155
きゅうり	20	860	ブロッコリー	7	935	ヨーグルト	2	320
ねぎ	19	615	ミニトマト	7	245	りんご	2	410
たまねぎ	18	1,940	乾物・海藻（干し椎茸、わかめ、昆布など）	7	425	牛肉	2	225
レタス	18	580	牛乳	7	1,015	他のきのこ	2	155
柿	17	655	アボガド	6	710	長いも	2	155
卵	17	1,060	オレンジ	6	180	梅干し	2	140
もやし	15	1,460	ごぼう	6	440	アスパラガス	1	10
だいこん	14	870	さつまいも	6	340	エリンギ	1	10
小松菜	14	610	他の魚肉練製品	6	240	カット野菜	1	90
食パン	13	1,985	しめじ	5	270	かぶ（葉こみ）	1	10
他のパン	13	815	チーズ	5	110	こんにゃく	1	70
トマト	12	1,255	油揚げ・厚揚げ・がんもどき	5	285	こんぶつくだ煮	1	90
バナナ	12	1,660	オクラ	4	100	さといも	1	30
他の果物	12	1,415	かぼちゃ	4	320	サンチュ	1	30
他の葉茎菜	12	280	ゴーヤー	4	930	ソーセージ	1	70
豆腐	12	2,525	みかん	4	220	ちくわ	1	30
ピーマン	9	505	レモン	4	175	チルドハンバーグ	1	50
納豆	9	350	れんこん	4	40	ぶどう	1	30
えのきたけ	8	395	他の塩干魚介	4	360	みずな	1	30
鶏肉	8	335	野菜の漬物（キムチ含む）	4	100	貝類	1	250
鮮魚	8	670	しょうが	3	30	合いびき肉	1	70
他の根菜	8	340	しらす干し・ちりめんじゃこ	3	70	他の加工肉	1	10
他の大豆製品	8	1,895	生しいたけ	3	90	他の乳製品	1	30
他の野菜・海藻加工品のその他	8	500	油脂	3	110	他の野菜のその他	1	70
大葉（青じそ）	8	80	さやまめ（枝豆、そら豆、インゲンなど）	2	80	その他食品	40	4,315

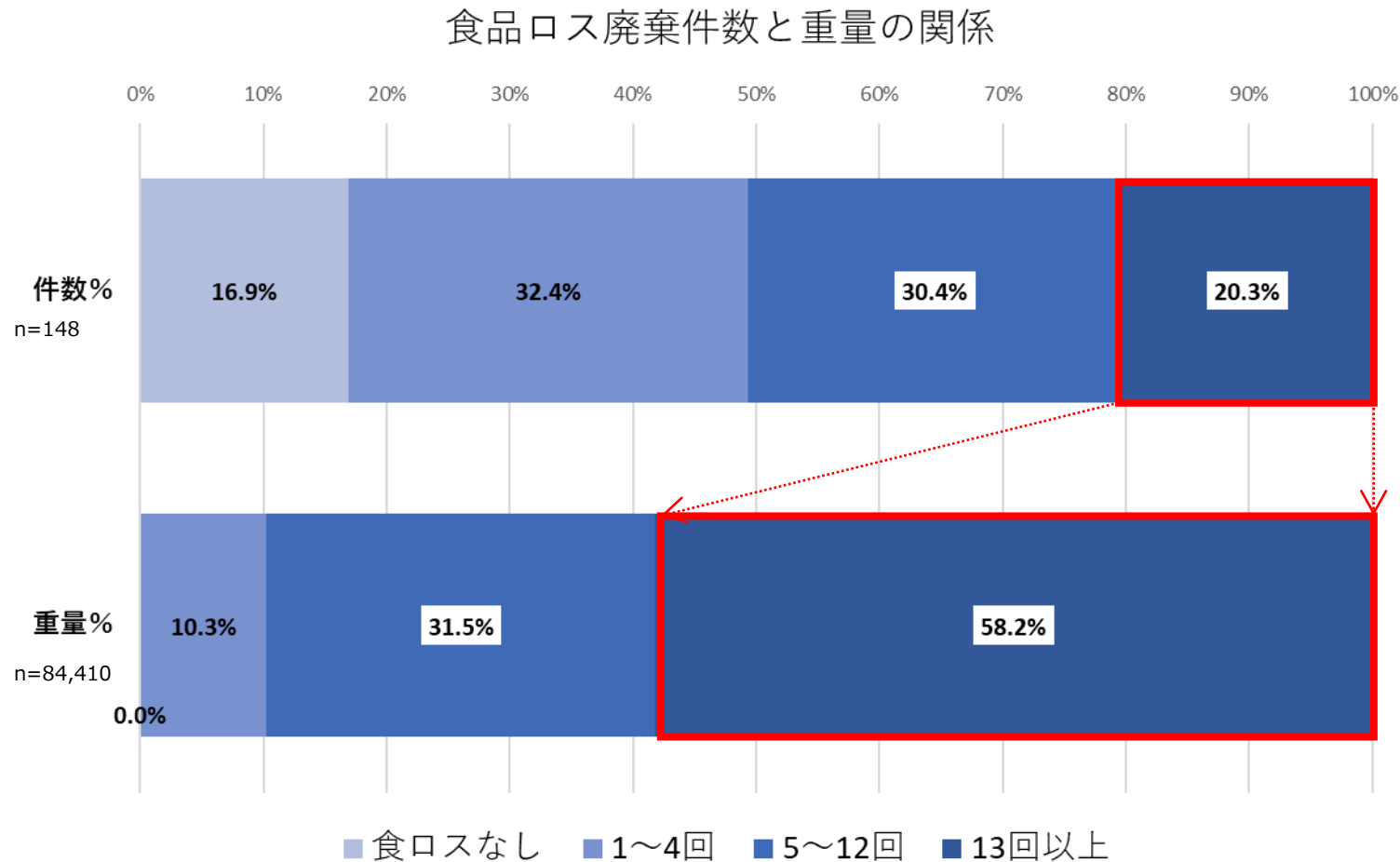
7. 食べ残し廃棄の品目別分布

- 食べ残し廃棄の品目（大カテゴリ）別件数では、「副食」が307件と最も多く、「主食」が210件で続く。小カテゴリでは、「サラダ・野菜・海藻・豆類」114件、「ごはん」113件が目立っている。
- 重量でも同傾向。小カテゴリでも、「ごはん」「サラダ・野菜・海藻・豆類」が多くなっている。



8. 食品ロス量廃棄機会数の世帯分布と廃棄重量分布の関係

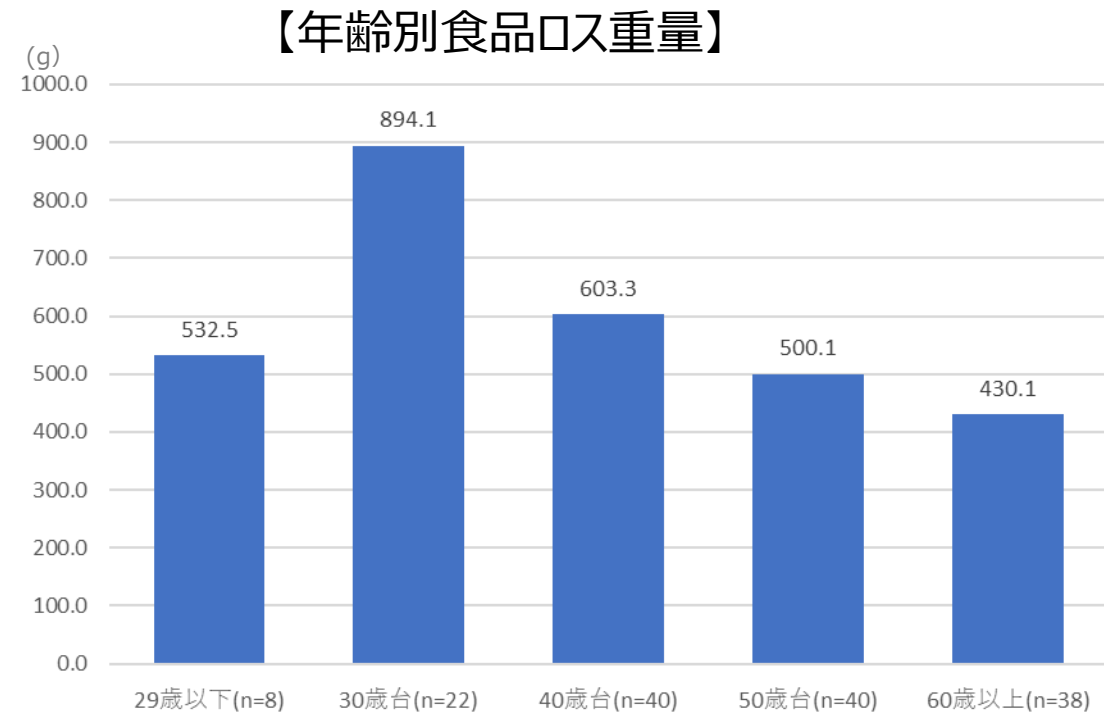
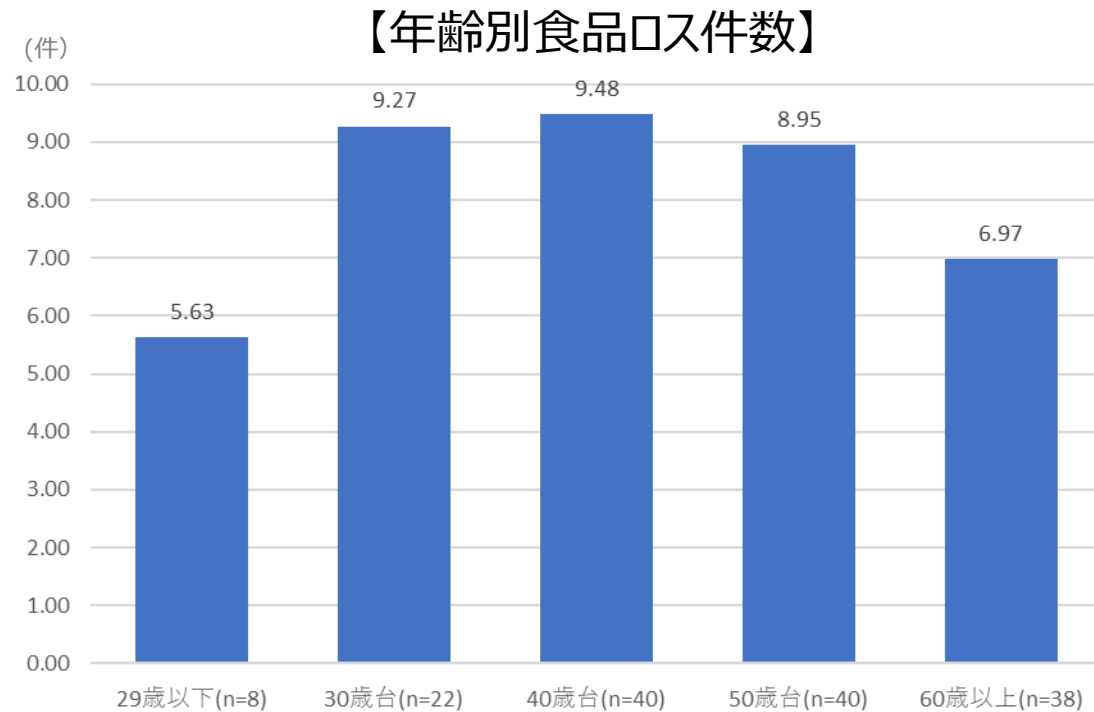
- 1か月の食品ロス件数が13件以上の層は20%であるが、その層からの食品ロスで全体廃棄の6割弱を占めている。



Ⅲ. アプリ集計結果（属性別分析）

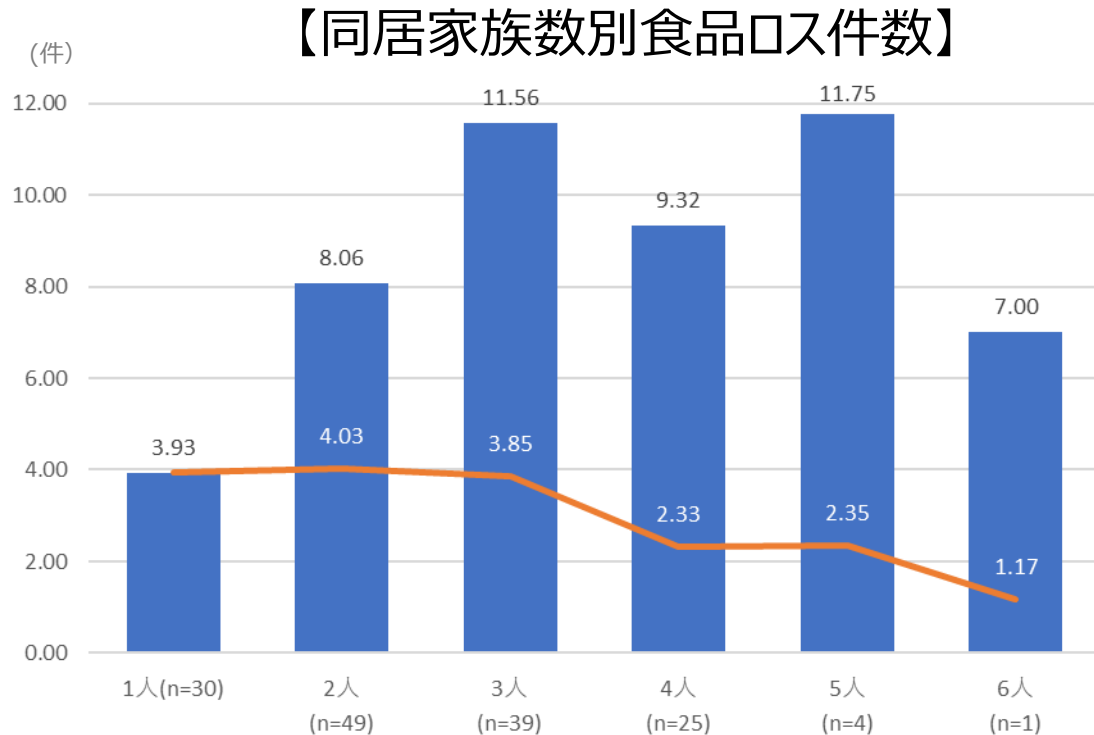
1. 年齢別食品ロス排出量

- 年齢別にみると、食品ロス件数平均では40歳台、30歳台で9件超、50歳台で9件弱、60歳以上で7件弱となっている。
- 平均重量では、30歳台で894gと重くなっている。

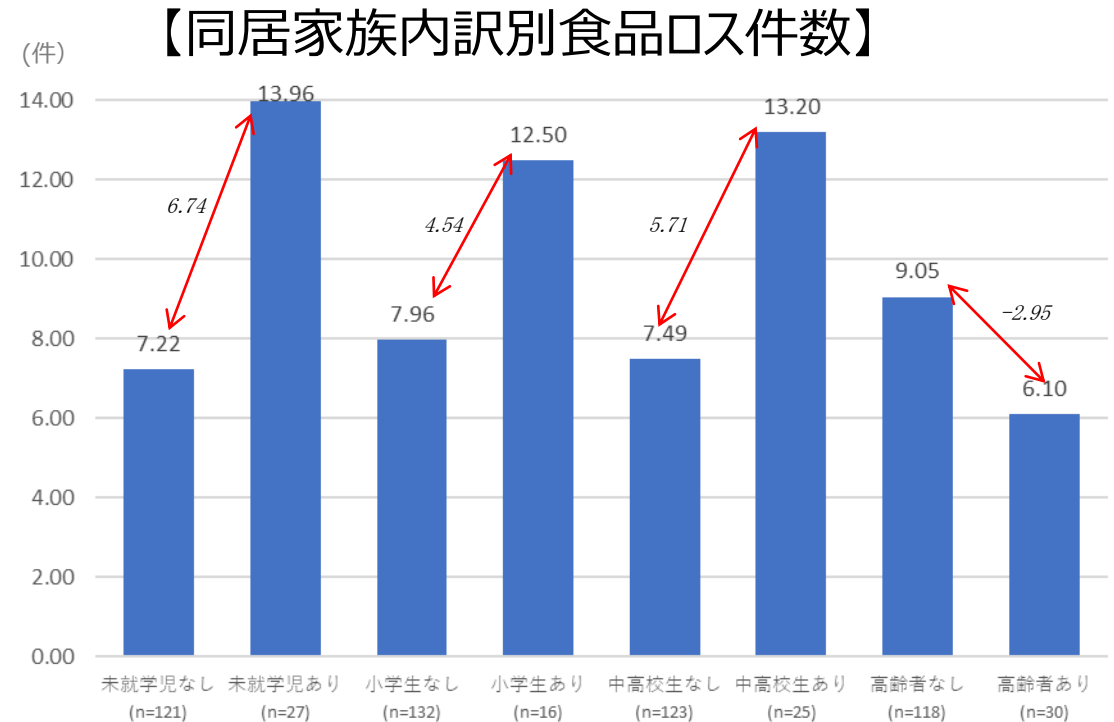


2.同居家族数・同居家族内識別食品ロス排出量（平均件数）

- 同居家族数別にみると、同居家族数が増えるほど食品ロス件数も増える傾向（いずれも小サンプルであるのに注意）だが、4人では少なくなっている。
- 但し、一人当たりでみると、独居～3人では4件前後と差がないが、家族数が増えるにつれ一人当たりは少なくなる傾向。
- 同居家族内識別では、未就学児、小学生、中高生それぞれありの方が件数が多くなっている。特に未就学児で顕著。逆に、高齢者はありの方が少なくなっている。



※折れ線グラフは家族一人当たり件数

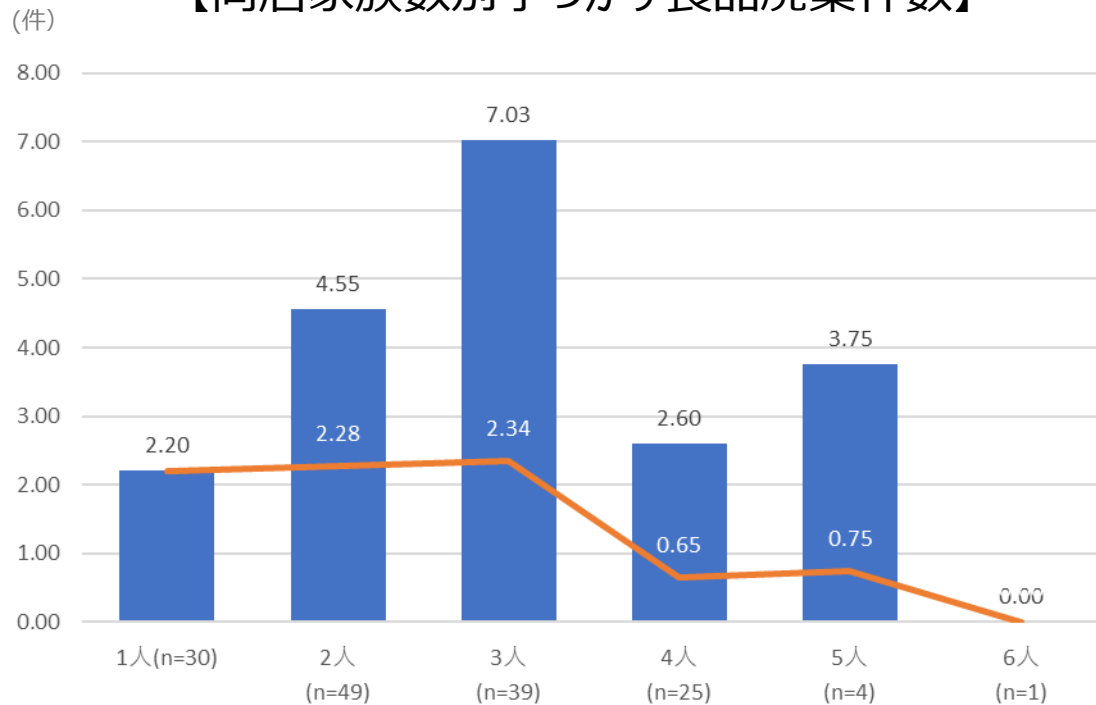


※イタリック明朝数字は、各内訳の「あり」-「なし」

2-1.同居家族数・同居家族内識別手つかず食品廃棄件数（平均件数）

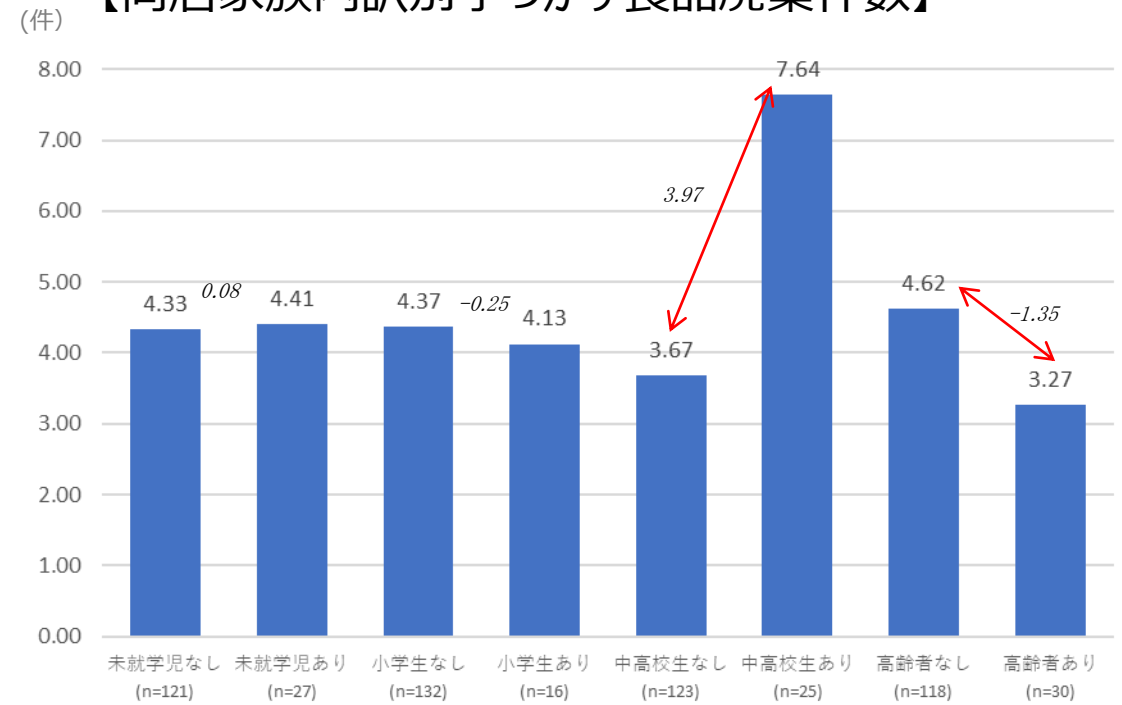
- 手つかず食品廃棄件数を同居家族数別にみると、独居～3人までは増えており、3人では7件超になる。一人当たりで見ると、独居～3人までは大きな差はないが、4人、5人では少なくなっている。
- 同居家族内識別では、中高生はありの方が件数が多くなっている。逆に、高齢者はありの方がやや少なくなっている。

【同居家族数別手つかず食品廃棄件数】



※折れ線グラフは家族一人当たり件数

【同居家族内識別手つかず食品廃棄件数】

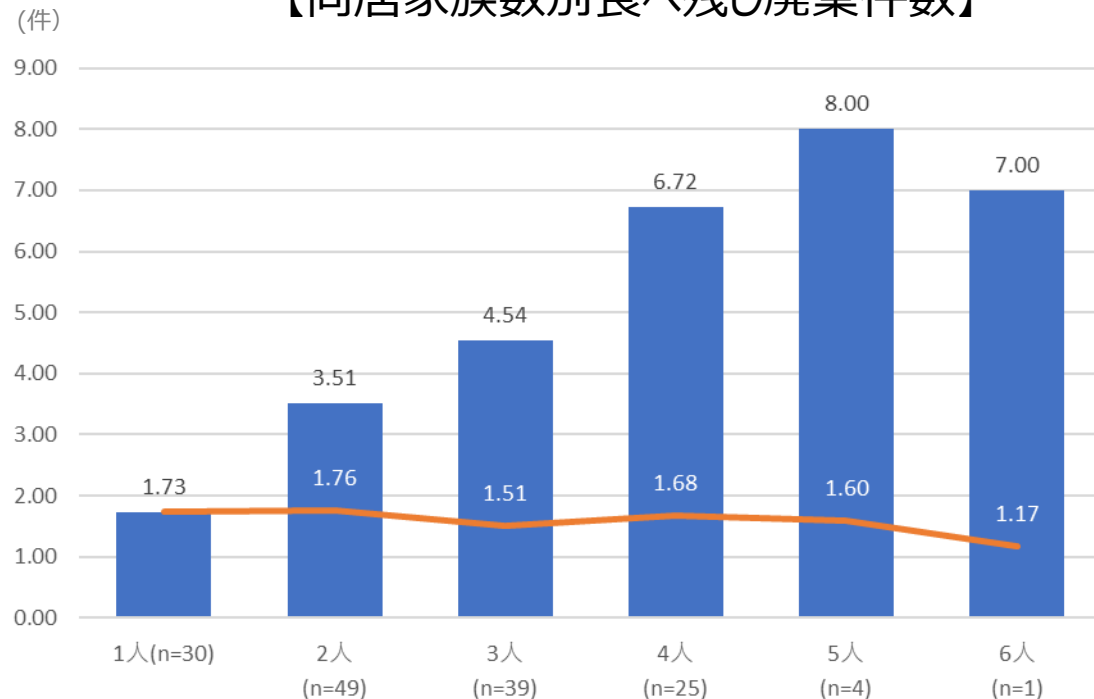


※イタリック明朝数字は、各内訳の「あり」-「なし」

2-2.同居家族数・同居家族内識別食べ残し廃棄件数（平均件数）

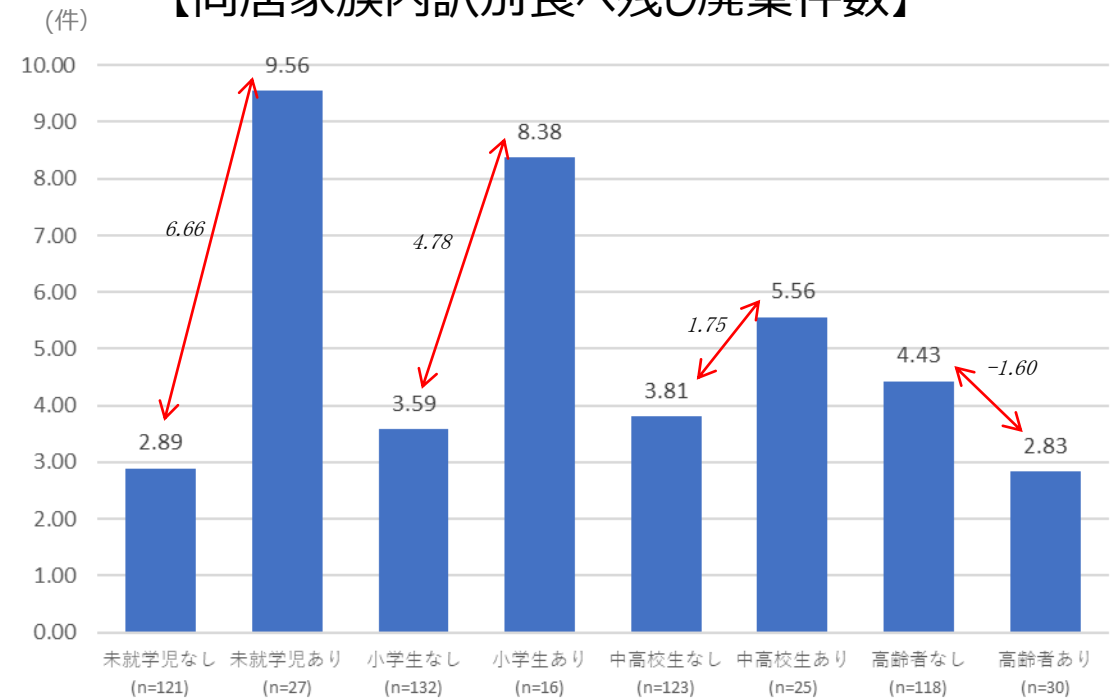
- 食べ残し廃棄件数を同居家族数別にみると、家族数が増えるほど多くなる傾向。一人当たりで見ると、大きな差は見られない。
- 同居家族内識別では、未就学児、小学生、中高生それぞれありの方が件数が多くなっている。特に、未就学児、小学生で顕著で、子供の年齢が下がるほど食べ残し件数も多くなる傾向がある。逆に、高齢者はありの方が少なくなっている。

【同居家族数別食べ残し廃棄件数】



※折れ線グラフは家族一人当たり件数

【同居家族内識別食べ残し廃棄件数】

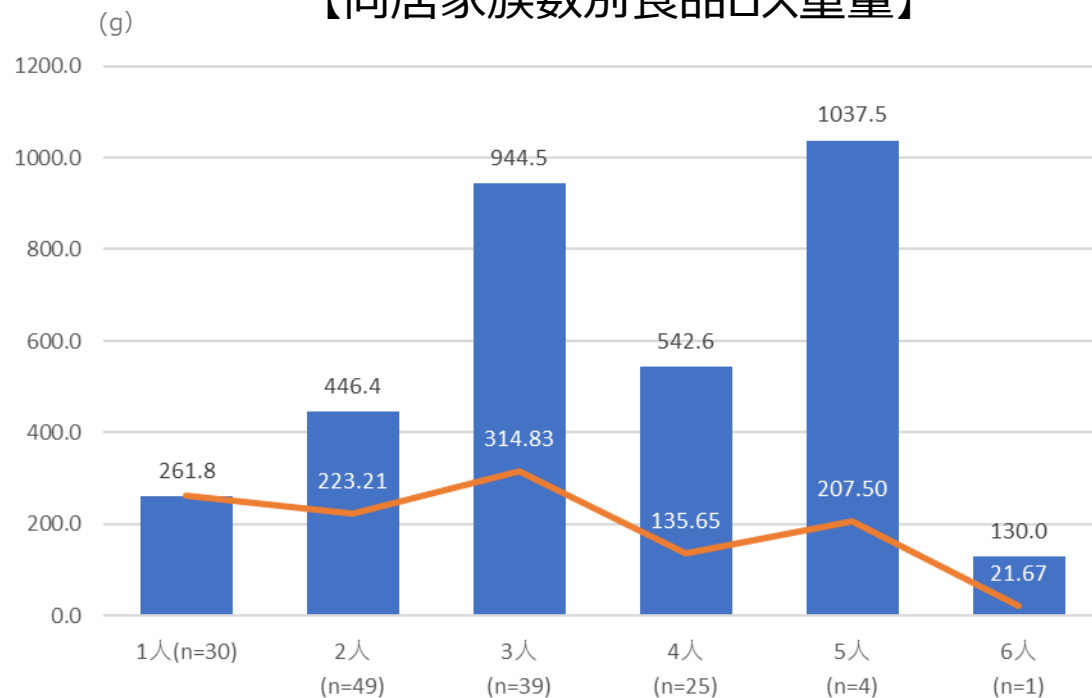


※イタリック明朝数字は、各内訳の「あり」-「なし」

2-3.同居家族数・同居家族内識別食品ロス排出量（平均重量）

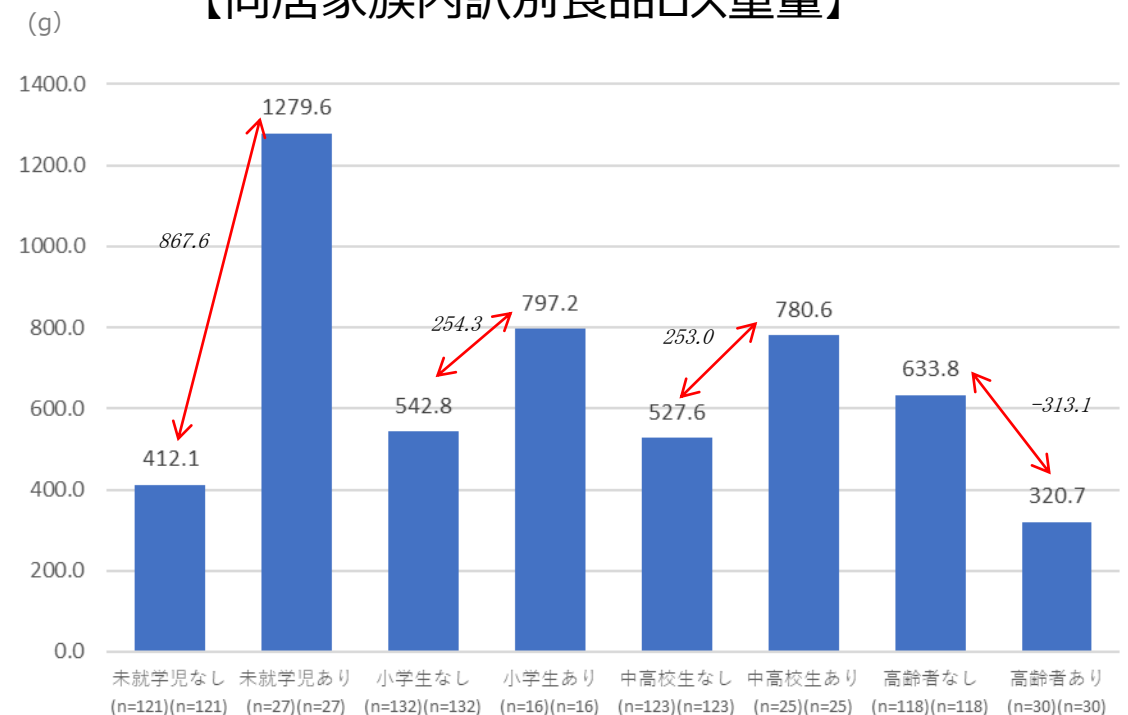
- 重量でも、同居家族数が増えるほど食品ロス重量も増える傾向だが、4人では少なくなっている。一人当たりでも4人で少なくなっており、何らかの特殊要因があると考えられる。
- 同居家族内識別では、件数同様、未就学児、小学生、中高生それぞれありの方が重量が大きくなっている。特に未就学児で顕著。逆に、高齢者はありの方が少なくなっている。

【同居家族数別食品ロス重量】



※折れ線グラフは家族一人当たり重量

【同居家族内識別食品ロス重量】

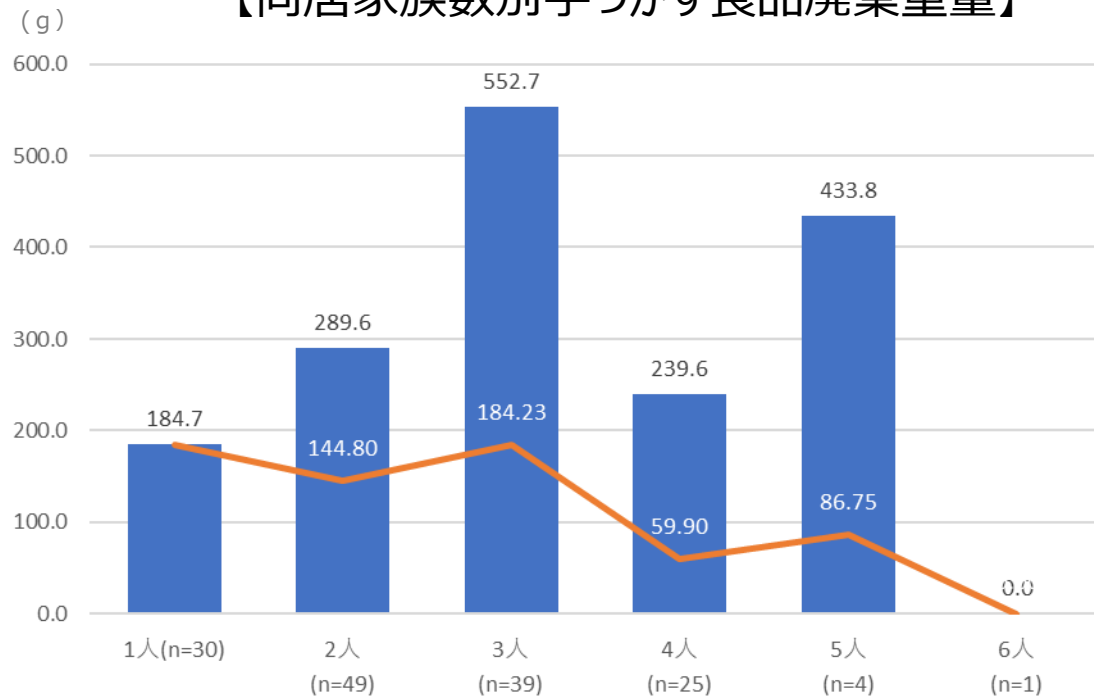


※イタリック明朝数字は、各内訳の「あり」-「なし」

2-4.同居家族数・同居家族内識別手つかず食品廃棄重量（平均重量）

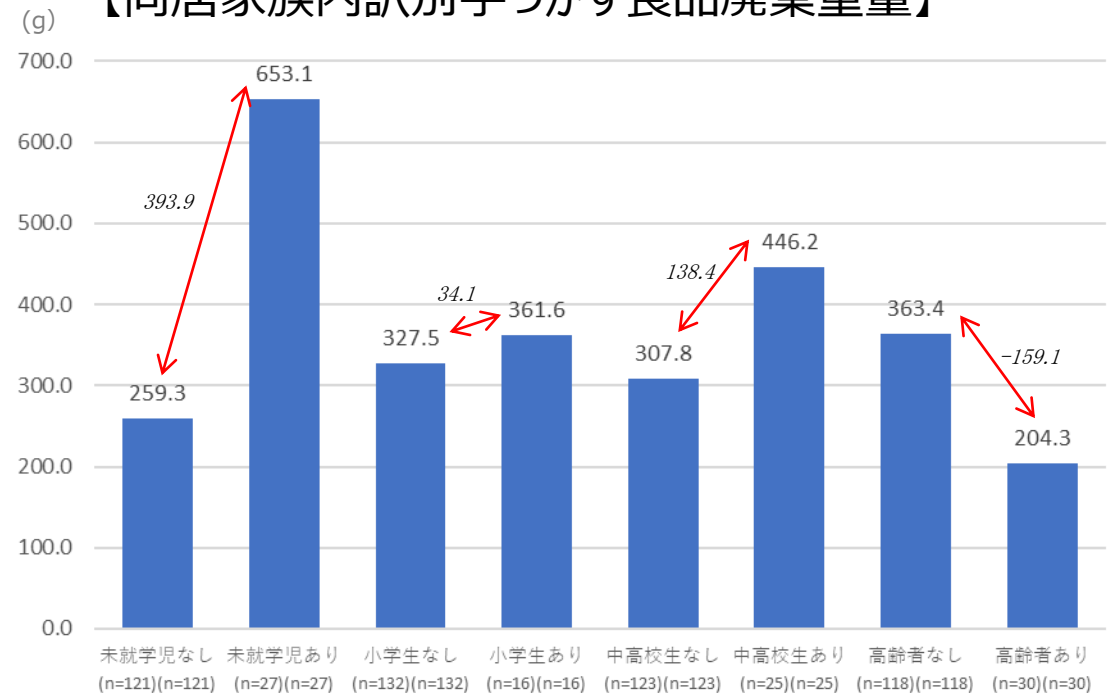
- 手つかず食品廃棄重量を同居家族数別にみると、3人までは同居家族数が増えるほど食品ロス重量も増えている。4人で少なくなり、5人でまた増えている(小サンプルであるのに注意)。一人当たりでも、4人で少なくなっている。
- 同居家族内識別では、未就学児、中高生それぞれありの方が重量が大きくなっている。未就学児は件数ではありなしで大きな差はみられなかったが、重量では差が大きくなっている。高齢者はなしがありを上回っている。

【同居家族数別手つかず食品廃棄重量】



※折れ線グラフは家族一人当たり件数

【同居家族内識別手つかず食品廃棄重量】

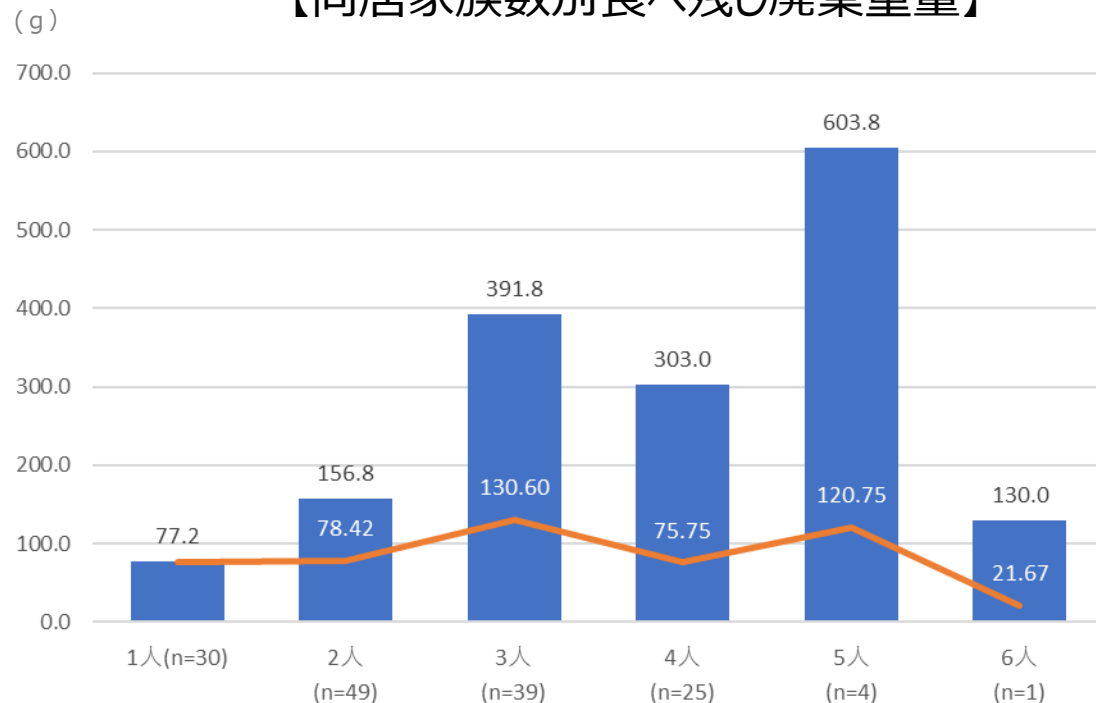


※イタリック明朝数字は、各内訳の「あり」-「なし」

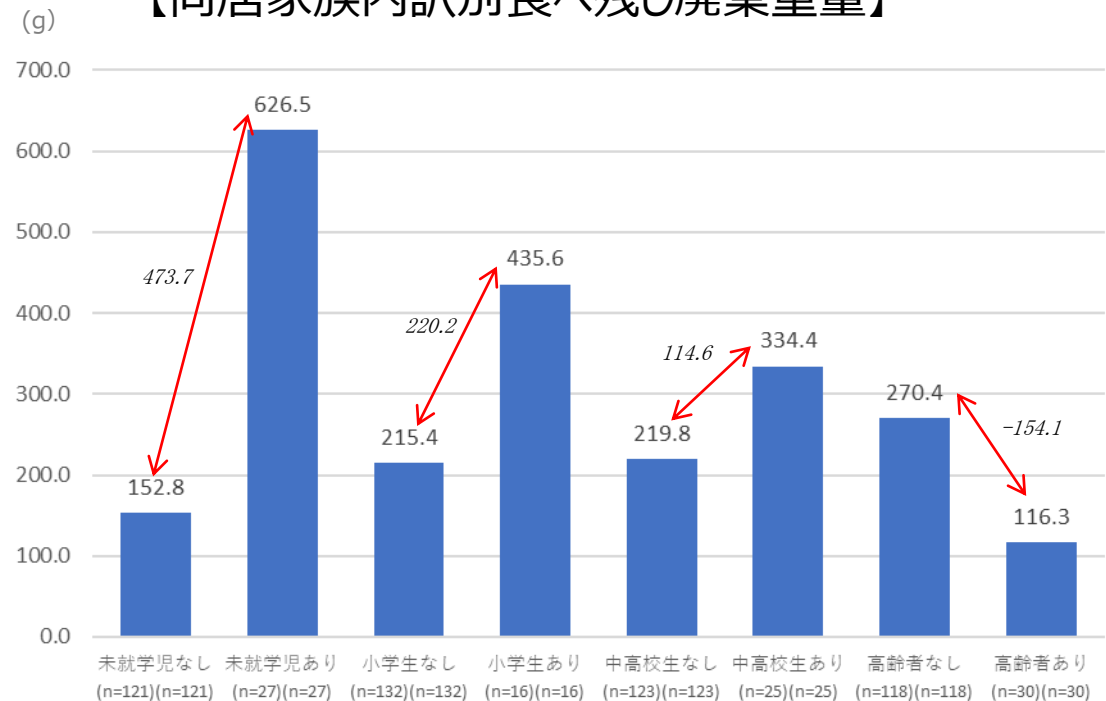
2-5.同居家族数・同居家族内識別食べ残し廃棄重量（平均重量）

- 食べ残し廃棄重量では、同居家族数が増えるほど食品ロス重量も増える傾向だが、4人では少なくなっている。一人当たりでも4人で少なくなっている。
- 同居家族内識別では、件数同様、未就学児、小学生、中高生それぞれありの方が重量が大きくなっている。特に、未就学児、小学生で顕著で、子供の年齢が下がるほど食べ残し重量が多くなる傾向も件数同様。逆に、高齢者はありの方が少なくなっている。

【同居家族数別食べ残し廃棄重量】



【同居家族内識別食べ残し廃棄重量】



3.手つかず食品廃棄の食品名分布・年代別トップ10

- 年代別では、すべての年代層でトップが違っている。全体1位の「キャベツ」は全年代層でトップ10入りした。

29歳以下(n=8)			
	品目	件数	重量 (g)
①	きゅうり	2	180
②	にんじん	1	400
③	貝類	1	250
④	乾物・海藻（干し椎茸、わかめ、昆布など）	1	125
⑤	キウイフルーツ	1	90
⑥	キャベツ	1	50
⑦	しめじ	1	50
⑦	食パン	1	50
⑦	牛乳	1	30
⑦	調味料	1	30

30歳台(n=22)			
	品目	件数	重量 (g)
①	キャベツ	6	645
②	食パン	5	1,090
③	もやし	4	280
④	調味料	4	40
⑤	他の果物	3	740
⑥	卵	3	425
⑦	納豆	3	130
⑧	他の葉茎菜	3	70
⑨	にんじん	2	800
⑩	豆腐	2	715

40歳台(n=40)			
	品目	件数	重量 (g)
①	調味料	10	750
②	他のパン	10	495
③	レタス	6	280
④	他の大豆製品	4	765
⑤	にんじん	4	670
⑥	キャベツ	4	490
⑥	もやし	4	490
⑧	トマト	4	465
⑨	食パン	4	345
⑩	きゅうり	4	340

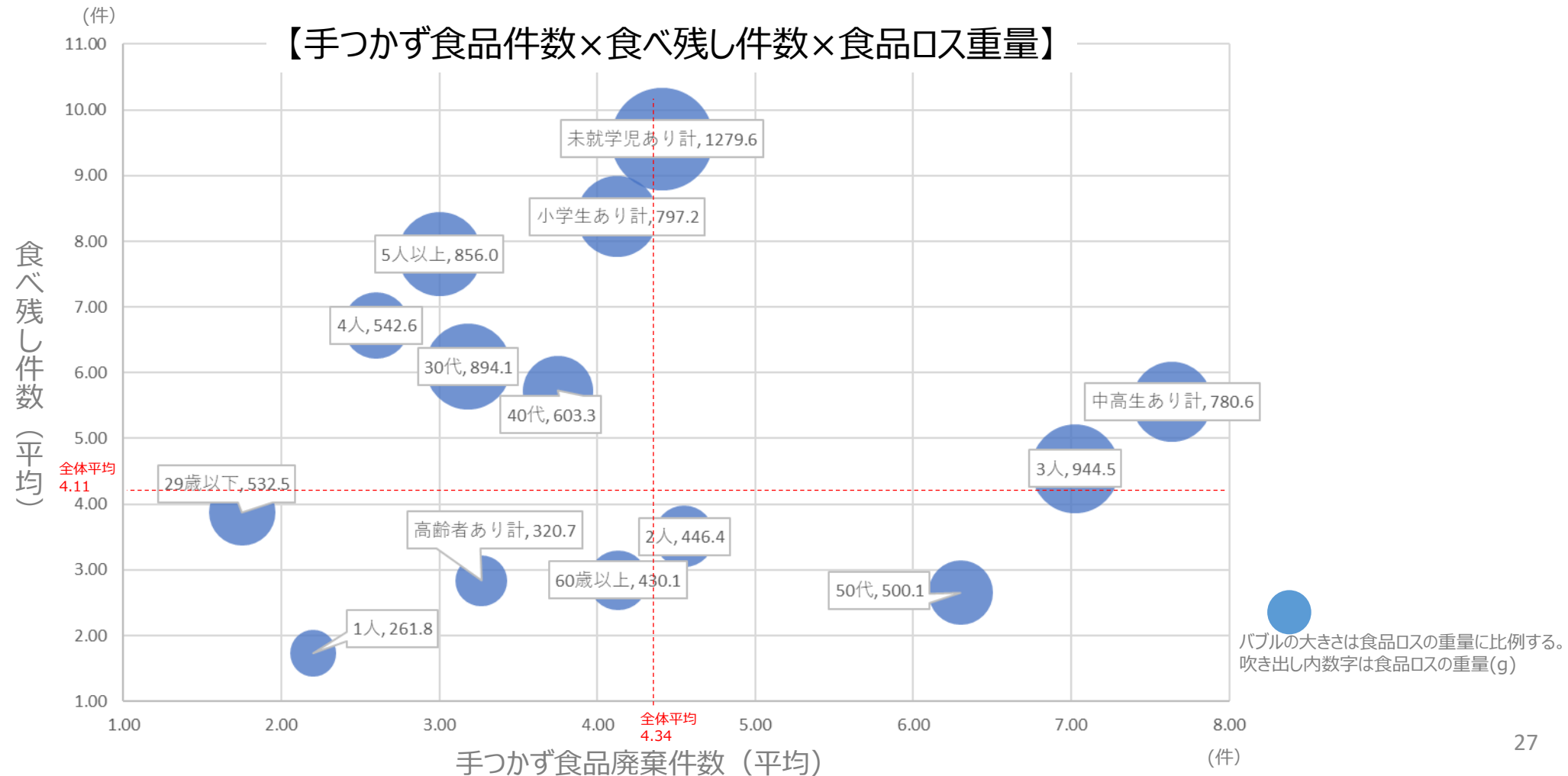
50歳台(n=40)			
	品目	件数	重量 (g)
①	にんじん	16	990
②	キウイフルーツ	16	160
③	キャベツ	12	695
④	たまねぎ	10	295
⑤	卵	10	140
⑥	バナナ	9	735
⑦	他の葉茎菜	8	200
⑧	きゅうり	8	160
⑨	ねぎ	7	210
⑩	豆腐	6	1,135

60歳以上(n=38)			
	品目	件数	重量 (g)
①	柿	12	285
②	キャベツ	11	740
③	ねぎ	10	385
④	調味料	7	310
⑤	きゅうり	6	180
⑤	小松菜	6	180
⑦	もやし	5	650
⑧	なす	5	560
⑨	豚肉	5	350
⑩	えのきたけ	5	305

(g)

4.属性別食品ロスの課題

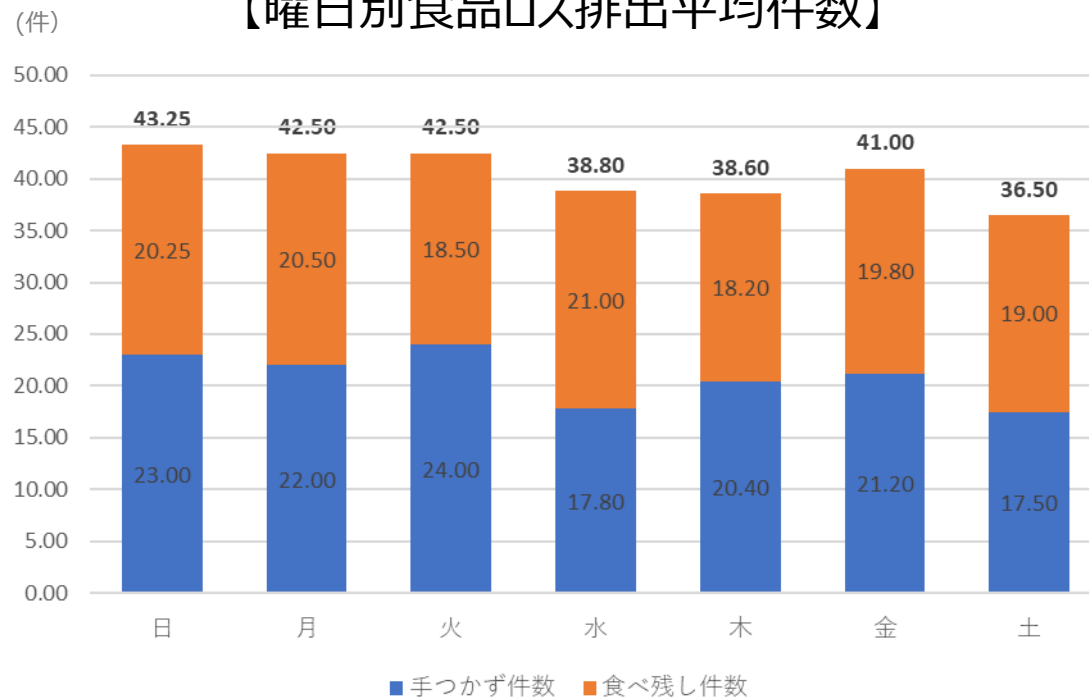
- 家族人数3人、未就学児・中高生ありでは、手つかず食品、食べ残しともに件数がやや多くなっており、いずれにも注意が必要。
- 家族人数4人以上、小学生あり、30・40歳台では手つかず廃棄は平均よりも少ないが、食べ残し件数が多くなっている。
- 逆に、50歳台、家族数2人では、食べ残しは少ないが、手つかず食品が多くなっている。
- 独居や60歳以上、高齢者ありでは、いずれの廃棄も少なくなっている。



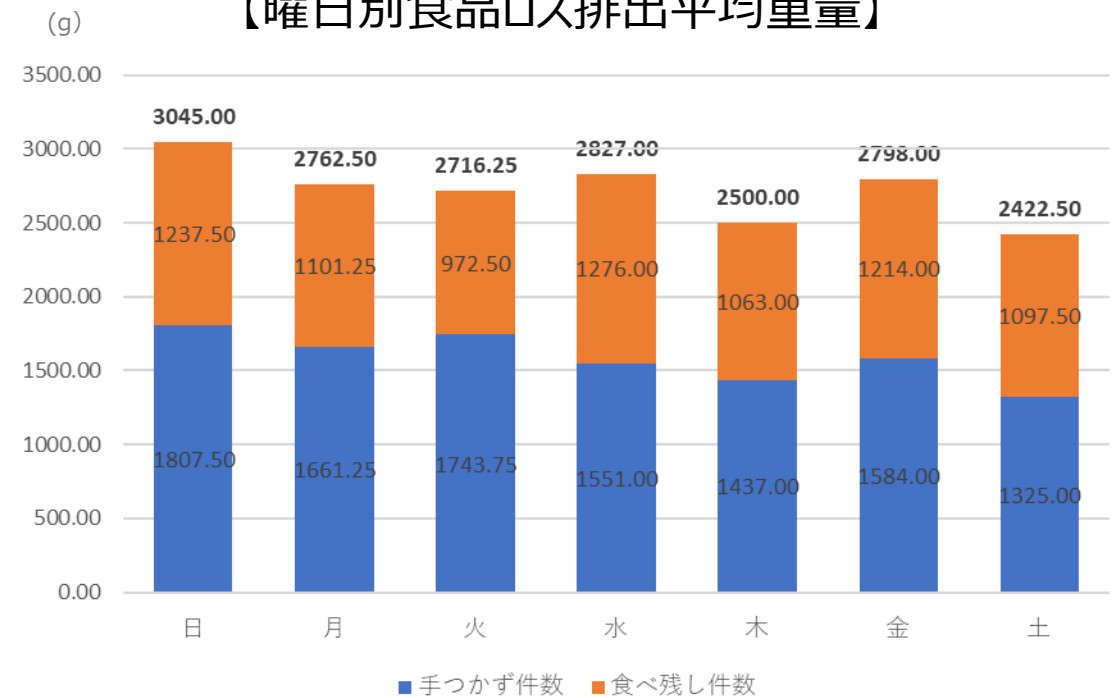
5. 曜日別食品ロス排出量

- 曜日別の食品ロス排出状況を見ると、件数、重量ともに曜日による差はさほど大きくないが、日曜日が最も多くなっている。日曜日に冷蔵庫やストックの整理を行うためかもしれない。

【曜日別食品ロス排出平均件数】



【曜日別食品ロス排出平均重量】



※グラフ上部の太文字は食品ロス計(未処理+食べ残し)の数値

6.属性別食品ロス排出量まとめ

(数値は平均)

	n	手つかず食品		食べ残し		食品ロス		食品ロス週次変化								
		廃棄回数 (件)	廃棄重量 (g)	廃棄回数 (件)	廃棄重量 (g)	廃棄回数 (件)	廃棄重量 (g)	廃棄回数 (件)				廃棄重量 (g)				
								W1	W2	W3	W4	W1	W2	W3	W4	
総計	148	4.34	331.15	4.11	239.19	8.45	570.34	2.11	1.81	1.96	1.68	138.01	129.97	130.51	117.06	
【性別】																
女性	119	4.87	351.64	4.79	268.61	9.66	620.25	2.41	2.06	2.20	1.94	154.37	142.52	137.52	124.71	
男性	29	2.17	247.07	1.31	118.45	3.48	365.52	0.90	0.79	0.97	0.59	70.86	78.45	101.72	85.69	
【年齢】																
29歳以下	8	1.75	195.00	3.88	337.50	5.63	532.50	2.00	1.00	1.25	0.88	158.75	115.00	141.25	50.63	
30歳台	22	3.18	462.27	6.09	431.82	9.27	894.09	2.91	2.09	1.82	1.64	262.27	188.86	153.41	220.45	
40歳台	40	3.75	338.13	5.73	265.13	9.48	603.25	2.73	2.25	2.10	1.48	172.25	123.88	140.25	108.50	
50歳台	40	6.30	310.88	2.65	189.25	8.95	500.13	1.85	1.58	2.23	2.28	91.13	130.00	107.13	125.00	
60歳以上	38	4.13	297.89	2.84	132.24	6.97	430.13	1.32	1.61	1.76	1.45	75.00	105.39	129.34	71.84	
【家族人数】																
1人	30	2.20	184.67	1.73	77.17	3.93	261.83	1.07	0.77	1.03	0.67	74.17	44.67	77.33	30.33	
2人	49	4.55	289.59	3.51	156.84	8.06	446.43	2.04	1.90	1.76	1.47	96.53	137.35	86.33	86.22	
3人	39	7.03	552.69	4.54	391.79	11.56	944.49	2.85	2.18	2.72	2.74	248.59	172.95	209.23	230.64	
4人	25	2.60	239.60	6.72	303.00	9.32	542.60	2.24	2.28	2.08	1.52	113.40	133.00	138.60	104.80	
5人	4	3.75	433.75	8.00	603.75	11.75	1037.50	3.00	2.50	3.00	2.50	220.00	273.75	272.50	141.25	
6人	1	0.00	0.00	7.00	130.00	7.00	130.00	2.00	0.00	3.00	1.00	60.00	0.00	50.00	10.00	
【同居家族内訳】																
未就学児なし	121	4.33	259.30	2.89	152.77	7.22	412.07	1.64	1.49	1.80	1.47	85.45	99.30	105.25	78.14	
未就学児あり	27	4.41	653.15	9.56	626.48	13.96	1279.63	4.22	3.26	2.67	2.59	373.52	267.41	243.70	291.48	
小学生なし	132	4.37	327.46	3.59	215.38	7.96	542.84	2.04	1.67	1.83	1.62	135.04	120.04	127.16	112.65	
小学生あり	16	4.13	361.56	8.38	435.63	12.50	797.19	2.75	2.94	3.00	2.13	162.50	211.88	158.13	153.44	
中高校生なし	123	3.67	307.76	3.81	219.84	7.49	527.60	1.97	1.61	1.67	1.38	134.15	117.60	116.87	106.59	
中高校生あり	25	7.64	446.20	5.56	334.40	13.20	780.60	2.84	2.80	3.36	3.12	157.00	190.80	197.60	168.60	
高齢者なし	118	4.62	363.39	4.43	270.42	9.05	633.81	2.27	1.94	2.13	1.75	158.05	142.63	148.81	121.53	
高齢者あり	30	3.27	204.33	2.83	116.33	6.10	320.67	1.50	1.30	1.30	1.37	59.17	80.17	58.50	99.50	

◆アプリ集計結果 Findings

- 1カ月間のモニター1世帯あたりの食品ロス排出量は、件数で8.5件、重量で0.6kg、金額換算で467円。
←平均すると1世帯あたり1週間に食べ残し・手つかず食品廃棄を各1件ずつ出している。
- 件数、重量、金額いずれも手つかず食品の方が食べ残しをやや上回った。
- 1世帯平均の食品ロス排出件数の週次変化は、第2週は第1週より大きく減少したが、第3週は第2週よりやや増加、第4週はまた減少し第1週の8割程度となった。
- 手つかず食品は食品ロス全体と同傾向。食べ残しは漸減した。
←ダイアリーは1週経過で減少効果が出始めると考えられる。
- 1か月の食品ロス件数が13件以上の層は世帯数では全体の20.3%であるが、その層からの食品ロスで全廃棄重量の58.2%(2/3弱)を占めている。
←大量排出世帯は食品ロス重量への影響が大きく、この層の削減施策は大きな効果を持つ。
- 手つかず食品廃棄の品目別件数では、「生鮮野菜」が全体の52.1%を占める。「生鮮果物」12.1%、「パン・乳製品・卵」9.0%が続いている。。
- 属性別でみると、未就学児・小学生ありで、食べ残し件数・重量が多くなっている。また、未就学児・小学生を含む可能性の高い30歳台、40歳台でも食べ残し件数・重量が高めとなっている。これらの層では作る量やメニューの工夫が必要であると考えられる。
- 一方、高齢者あり世帯や50歳台・60歳以上世帯では食品ロスが少なくなっており、自ずから工夫をしていると考えられる。
←生鮮野菜の使い切り提案が食品ロス削減には効果的。

付.食品ロスダイアリーアプリ説明

食品ロスダイアリーアプリとは



- 記録による学習行動が食品ロスの発生抑制に寄与とするとの仮説を神戸市の食品ロスダイアリー調査より得る。
- 第Ⅳ期 環境省 環境経済の政策研究「食品ロス削減による経済便益に関する調査・分析」の中心ツールとして開発。

<https://gomi-jp-foodloss.com/>

食品ロスダイアリーアプリで毎日の食品ロスが簡単に記録できます

●「食品ロスダイアリーアプリ」にログインします。



「あり」の場合

「登録」をポチッ。



手つかずか食べ残しかを選んで



食品名を選択



重量を記録



これでおしまい。



「なし」をポチッ。



これでおしまい。



「なし」の場合

<https://gomi-jp-foodloss.com/>

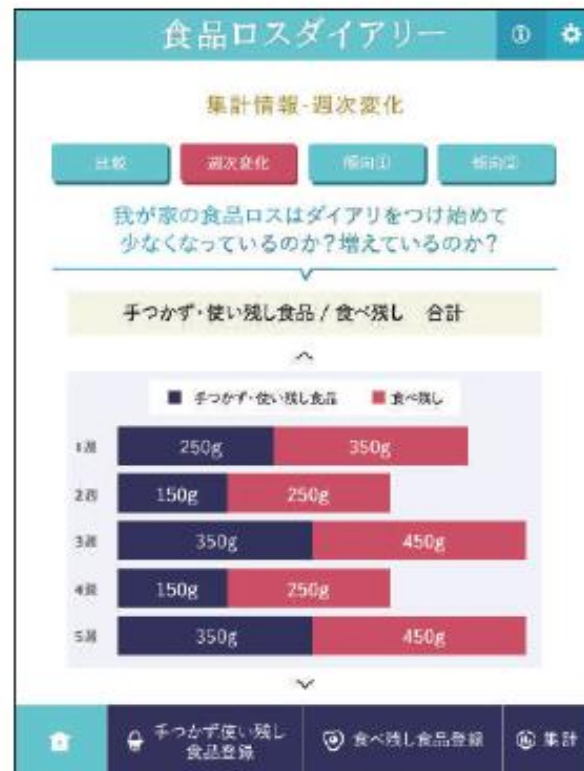
※入力を忘れていた場合でも2週間前までは遡って入力できますので、必ずしも毎日入力しなくても大丈夫です

自分の記録が自動的に集計でき、傾向がわかります

● 入力画面トップで最近1週間の食品ロス量と金額換算したものが表示されます。



● 「あなたの記録」で、1週間ごとにどの程度食品ロス量が変わったかがわかります。



● 「あなたの記録」で、何を捨てることが多いのかがわかります。

